

明治大学
商学部

School of Commerce



MELJI
UNIVERSITY 2027

国際

国際貿易を学び、 世界と地域をつなぐ 基盤を築きたい

商学部では、マーケティング、経済、会計といったビジネスの基盤となる多様な分野を幅広く学んできました。海外旅行を通じて異なる文化や価値観に触れた経験がきっかけとなり、現在は、国際貿易論を専攻。関税や自由貿易協定の仕組み、国際貿易の歴史について深く探求しています。商学部で身につけた多角的な視点と、貿易の実務・理論に関する知識、国際経済に対する理解を活かし、今後は、海外の人々と積極的に交流し視野をさらに広げたいです。そして将来的には、これらの経験を地元である新潟に還元し、地方からグローバルに貢献できる人材になりたいと考えています。

グローバル・ビジネスコース3年
井口 太道さん 新潟県立長岡高等学校卒業

故郷の課題解決に挑むために

1

「総合市場科学」としての 多角的な学び

市場の仕組みを紐解くため、
マーケティングや経済など7つの
専門領域を幅広く横断的に学習。



2

「学理実際兼ね通ずる」 実践重視の学び

企業や地域社会との連携プ
ログラムを通じて、机上の学理
を実社会で体験。



3

多知のコアを融合する 「ダブル・コア」演習

専門分野のゼミに加えて、教養
を深めるゼミを同時に履修し、広
い視野と知性を統合。

4

未来への成長を導く 主体的な学習環境

アクティブ・ラーニングで、能動的
な思考力や実践的な課題解決能力
を養成。



5

グローバルな視点を育む 多言語教育

4年間一貫の段階的なカリキュ
ラムで、英語圏にとどまらない国
際的な視座と語学力を育成。

CONTENTS

学部コンセプト..... 01	カリキュラムの特長 15	国際交流
商学部の概要 03	コース紹介	商学部独自の留学支援 31
商学部の特色～個を育てる学び～	■アプライド・エコノミクスコース 17	卒業後の進路
2つのゼミを同時履修できる「ダブル・コア」..... 05	■マーケティングコース 19	大学院商学研究科 34
「定点観測」的思考から捉えるファッションと都市文化... 07	■ファイナンス&インシュアランスコース... 21	資格に強い商学部 35
学生のチャレンジを促す科目 09	■グローバル・ビジネスコース 23	商学部の就職実績 36
商学部の現場 10	■マネジメントコース 25	入試情報 37
基礎教育・総合教育 11	■アカウンティングコース 27	
外国語教育 13	■クリエイティブ・ビジネスコース 29	

※登場する学生の在籍年次や卒業生の肩書等は2025年度のもので、2025年以前撮影の写真も掲載しています。

商学部で学ぶということ— 「総合的市場科学」

ビジネスの世界を総合的に研究する

明治大学商学部は1904(明治37)年に日本初の私立大学の商科として誕生し、「明治の商科」として1世紀以上の伝統を誇っています。以来、学制の改革と時代の移り変わりの中で、商学部は着実に発展・充実してきました。現在、その伝統を継承しつつも、国際化・情報化時代の新たな要請に応える実学としての「商学」の発展を担い、社会経済環境の急速な変化に主体的に対応できる次世代のリーダーの育成を目指しています。

大学にはビジネス系の学部がいくつかありますが、商学部もそのひとつです。「商」の文字がついているため、商人や商取引などを学ぶ学部と考えている方もいるかもしれませんが、商学部では、ビジネスの世界を様々な角度から総合的に研究します。その中には経済、経営、流通、そして金融も含まれてきます。明治大学では、このような商学部で学ぶ内容を「総合的市場科学」と呼んでいます。

少人数教育で広い視野と創造性を養成

商学部では、伝統的に少人数教育を重視しています。1年次の「基礎演習」「文章表現」では、レポート作成やディベート、フィールドワークなど、大学での学問研究に不可欠な技術を身につけることができます。そして、2年次からは「商学専門演習」と「総合学際演習」から各1演習、2系統のゼミを履修することが可能となります。これからのビジネスパーソンは、高度で専門的な

知識だけでは十分とはいえません。より広い視野をもち、創造性を発揮することが要求される時代になっています。この創造力は、専門性だけでなく、広く深い教養によって高めていくことができます。2系統のゼミで商学の専門知識と高度な教養を身につけることで、それらが学生の内面で『融合』し、新しい価値観や世界観、総合的な判断力につながっていくはずで

POINT

経済学、経営学、商学の違いとは？

経済学が、経済現象を理論的に解明することを目的とするのに対し、経営学や商学は、経済活動、社会的・制度的現象の学際的な分析を目的としています。また、経営学と商学の相違点は、経営学が企業、行政組織、NPO・

NGOなど様々な組織の運営や管理について学ぶことを目的とするのに対し、商学は流通、交通、貿易、金融、保険、会計など、経済的事業体による商業行為の実際とその理論について学ぶことを目的としています。

明治大学商学部の強み

ビジネスのプロフェッショナルを育成する

Point 1 自由度の高い7つのコース制

1・2年次は基礎・総合教育科目を学び、3年次より7つの専門コースから自分の希望のコースを選択。3年次以降は自分が選択したコース科目を重点的に履修しますが、同時にほかのコース科目も履修可能で、それらを単位修得することもできます。自由度が高く、幅広く学べます。

▶ 詳細はP.17～30

Point 2 2つのゼミを同時に学ぶ 演習教育の「ダブル・コア」

少人数制で学ぶ演習(ゼミナール)では、商学専門演習に加えて、基礎総合系の総合学際演習を併置し、2つの演習を同時に履修することができます。2つの異なる分野を深く学習することにより、より広い視野で教養のある『知の2つのコア』を融合させます。

▶ 詳細はP.05～06

Point 3 地域や企業と連携した 「自主・自立型実践教育」

社会貢献ができる能動的な人材の育成プログラム、地域・産学連携による「自主・自立型実践教育」では、実社会に見られる課題について、分析・改善案の企画・報告といった一連のプロセスを経験。様々な地域や企業との連携をベースに、学生主導の社会連携活動を展開します。

▶ 詳細はP.07～08

Point 4 実践的な語学力を養成する 多言語4年間一貫教育

4年間にわたる段階的なカリキュラムにより、教養に裏打ちされた実践的な語学力を養成。TOEIC®やTOEFL®の団体受験や海外留学支援、3・4年次の「発展外国語」開講など、語学教育に注力しています。

▶ 詳細はP.13～14

商学部の7つのコース

商学部の各コースは、それぞれの教育目標に応じて基幹科目を設定しています。また、応用展開科目では、自由に履修できる選択科目も開設し、その中には「特別テーマ実践科目」「特別テーマ研究科目」「特別テーマ海外研修科目」があります。「特別テーマ実践科目」は、社会連携活動を通し

て社会から見え、社会が見える学生の育成を目指しています。「特別テーマ研究科目」は、商学に関する最先端の研究を学生に紹介します。「特別テーマ海外研修科目」では海外協定校などで専門分野にかかわる事柄を学ぶことができます。

アプライド・ エコノミクスコース

経済学の基礎理論や経済活動の歴史をふまえて、経済政策や国際経済に関する応用理論を学び、経済問題に対する分析能力を養います。

▶詳細はP.17

マネジメントコース

現代企業の経営について、基礎から実践に至るまでの体系的知識を修得し、企業経営において中枢的役割を担う人材を育成します。

▶詳細はP.25

マーケティング コース

交換・取引の仕組みを社会経済的視点と個別企業の視点から扱い、交通の理論・歴史・政策や商業の役割についても広く学びます。

▶詳細はP.19

アカウンティング コース

会計国際化の動向と会計制度変革のダイナミズムを理解し、幅広い教養と高い問題解決能力を有する専門職業人に必須の会計理論を学びます。

▶詳細はP.27

「学びたい」に答える

7つの コース

ファイナンス& インシュアランスコース

銀行・保険・証券のシステムを学び、金融の世界において将来、スペシャリストとして活躍するための基礎力を養います。

▶詳細はP.21

グローバル・ ビジネスコース

世界と日本との貿易・経済関係や、そこでの企業活動について学び、貿易実務や国際経営活動の実践的能力の養成を目指します。

▶詳細はP.23

クリエイティブ・ ビジネスコース

変革期の日本経済に活力を生み出すイノベーションを構想し、実践的に主導できる、事業創造力に富んだ人材を育成します。

▶詳細はP.29

幅広い、深い教養を備えた職業人を育成 2つのゼミを同時履修できる「ダブル・コア」

ダブル・コア

明治大学商学部では、2年次から演習教育(ゼミナール)がスタート。商学の専門知識を学ぶ「商学専門演習」と、深い教養を学ぶ「総合学際演習」の2つのゼミを同時に履修できます。

▶ 商学専門演習「税とテクノロジー」(松原 有里 教授)

会計&税務専門職をめざす人を中心に 専門知識ビジネスマナー(含む英語力)やICTリテラシーを楽しく学ぶ

毎年2年生の春学期には、ゼミ生有志で横浜税関資料室を見学し、税関の仕事について職員の方からお話を伺うほか、横浜中華街にも出かけ「日本の中の外国」に触れています。また、秋学期には、2年生から4年生有志で東京証券取引所を訪問し、実際の証券取引を見学するほか、東証社員の方に会計や税務の専門知識がどう皆さんの将来に役立つかについて、①(新)NISAなどの資産形成の方法や②上場会社の公開情報をもとに「会社の見方・調べ方」をレクチャーしていただいています。実は、ゼミでお呼びしているゲスト講師の多くは明大OB・OGで、公認会計士・税理士・公務員・企業内での財務や経済の専門家になった方々です。近年はそれに加えて、Zoomでの海外・遠隔地を結んで日本語・外国語のオンライン講義や対面講義を年に何度か体験し、現役ゼミ生の将来の職業選択や実用英語の勉強法の参考にしています。

また、皆さんの知的好奇心を少しでも満たせるよう、毎年少しずつ履修内容を改善しているところです。最近のゼミ合宿は、オンライン講義をしてくれた北海道や沖縄のゼミ卒業生を訪ねました。



ゼミ合宿@沖縄での様子



現役会計士の話を聞く2年ゼミ生

STUDENT VOICE



アカウントニングコース
3年

中村 傑さん

千葉県立
我孫子高等学校卒業

一般教養から専門分野まで幅広く学ぶことで 多様な知見と、物事を客観視する力を獲得

スポーツビジネスと会計という一見関係ない二つの学問をダブル・コアで深く学んでいます。この制度の最大の強みは、異なる分野の知識と視点を融合できる点です。たとえば、スポーツチームのネーミングライツ契約を、収益化や会計処理といった側面から分析します。こうした学びを通して、物事の表面的な情報だけでなく、背景にある数字や構造まで読み解く力が養われました。また、異なる専門性を持つ先生方に指導いただいたり、様々な業界

の専門家による講義を受けたりする中で、視野が広がり、トレンドをキャッチアップする力も養われました。さらに、2つの学びを両立させる中で、優先順位をつけて効率的にタスクを管理する力も身につきました。ダブル・コアで培ったスキルは、現在、大学生活やアルバイトなどでも役立っています。将来は、急速に変化する社会の中で、俯瞰的かつ多角的な視点をもって本質を見極め、価値ある提案ができる人材を目指したいです。

分野の異なる2つのゼミで同時に学ぶ「ダブル・コア」(履修例)

MESSAGE



▶ 商学専門演習「税とテクノロジー」

松原 有里 教授

明治大学商学部は大規模学部ですが、伝統的にゼミナールによる少人数教育が盛んで多くの学生が参加しています。ゼミの在籍期間が大学2年生から4年生までの3年間になること、教養科目のゼミと合わせて専門科目のゼミへの参加を組み合わせるダブル・コア制度も活用できることから、多様な分野を学べ、一生の友人になる仲間と切磋琢磨できる機会も多いと思います。高校生の皆さんも明治大学商学部で「リア充」な学生生活を送ってみませんか？

PROFILE

東京大学法学部卒、同法政治学研究所博士課程満期退学。ライデン大学 LL.M. International Tax (2001)、ミュンヘン大学 Dr.iur. (2006)。明治大学商学部専任講師、専任准教授を経て専任教授。研究対象は税のデジタル化。

MESSAGE



▶ 総合学際演習「スポーツビジネス、スポーツ政策」

澤井 和彦 准教授

私のゼミでは毎年10月に開催されるインターカレッジの論文・プレゼン大会である「スポーツ学生政策会議 (Sports Policy for Japan)」(30大学約400人の学生が参加します)に参加し、「スポーツによる社会課題の解決」や「スポーツビジネスによる社会イノベーション」などをテーマに、調査研究、論文作成、プレゼンテーションを行っています。

スポーツのビジネス開発やスポーツによる社会貢献といったテーマへの取り組みを通じて、社会や経済の様々な問題に関心を持ち、積極的に取り組む姿勢を学んでほしいと思います。

PROFILE

北海道大学理学部卒、東京大学大学院研究科で修士号と博士号(教育学)を取得、2016年より明治大学商学部でスポーツビジネス論を教えています。研究テーマはスポーツ組織のマネジメント、スポーツ産業論、スポーツによる社会貢献、社会課題解決など。

TOPICS

商学部ゼミナール協議会

リーダーとして 企画を推進する力が養われました

マーケティングコース
3年

市古 陽一さん

東京都私立
東京都市大学等々力高等学校卒業

商学部ゼミナール協議会は、ゼミの活性化を目的にゼミの交流イベントや広報活動を行う学生団体です。協議会の委員長として、多岐にわたる活動の企画立案から実行までを仲間と協力しながら推進していく中で、リーダーシップと実行力が身についたと感じます。また、様々な教職員、企業の方々とかかわることも多く、知見を広げ、将来のキャリアを見据える機会となりました。卒業後も活動で得た経験を活かして社会に貢献したいです。

商学部生の有志でつくる大学公認の学生団体。学部のゼミナール間やゼミ生同士の交流を促し、学部全体の活性化を図ることを目的として、イベントの企画・広報・運営を中心に活動しています。



本人、下段左から2番目

「定点観測」的思考から捉える ファッションと都市文化

特別テーマ 実践科目

大学では、「人から学ぶ」というこれまでの受け身の姿勢ではなく、自ら積極的に試行を重ね発見する能動的な姿勢が求められます。明治大学商学部は実践的でハイレベルな講義を通し、能動的で即戦力となる人材を育成します。

ファッションは社会を読み解くメディア 都市文化とマーケティングを結ぶ実践的リサーチ講義

ファッションから社会の構造を 読み解く視点を育てる

ファッションは単なる装いや流行ではなく、人々が集まり行き交う都市において生まれる社会的現象です。講義「ファッションから考える～〈定点観測〉の理論と実践」では、ファッションを社会を映し出すメディアと捉え、都市文化・若者文化・マーケティングを横断的に学ぶことで、現代社会を読み解くための批判的視点と観察力を養います。授業前半では、ペレニス・アボット、今和次郎の「考現学」、マーケティング誌『ACROSS』や『FRUITS』のストリートスナップなど、都市とファッションを記録してきた多様なリサーチ手法を取り上げ、その背景にあるリサーチ思想や社会的意義を学びます。なかでも、本講義の核となる〈定点観測〉は、街に現れる若者のスタイル変化を長期的に観察し、ファッションを通して社会の変化を読み解く独自の方法です。このメソッドはアパレル企業や広告会社、自治体のマーケティングにも応用されており、「ファッションは未来を予測する社会指標である」という視点を獲得することができます。

街に出て観察し、可視化する ——実践から身につくリサーチ力

後半では渋谷・下北沢・神保町といった都市空間に赴き、グループごとにリサーチクエストを立て、フィールドリサーチを実施します。街にあふ

れる広告、古着店の集積、外国人観光客の行動などを観察し、写真・インタビュー・マッピングといった手法で記録。単なる「見学」ではなく、「問いを立て、仮説を検証する」というプロセスを通じて、データを読み解き、可視化する力が磨かれます。

3・4年次の発展科目では、明治大学が位置する神保町エリアを対象とし、古書店街や老舗企業の文化資本を調査。観察や取材・インタビューを通して学生たちはイラストマップやZINEを制作し、それらの成果はウェブサイト「都市文化とファッション」にアーカイブしています。さらに秋学期では、NEWoMAN高輪や渋谷PARCOなど最新の商業施設を対象としたフィールドリサーチも実施。開発担当者によるレクチャーを通じて、都市開発と文化潮流、ビジネス戦略の現場をリアルに学ぶ機会も提供しています。

一方、特別テーマ研究科目「東京ファッション・スタディーズ」では、ファッションをクリエイティブ産業として捉え、若者文化や流行現象、メディア、ビジネスの関係を歴史的・社会的文脈から体系的に学びます。文化社会学やカルチュラルスタディーズの視点を通して、「なぜ今このスタイルが生まれるのか」「ファッションは社会に何を問いかけているのか」を考え、「ファッションを通して時代を理解する力(Think through fashion)」を身につけます。

本講義群は、理論と実践、観察と編集、街と教室を循環させながら学ぶ明治大学ならではのプログラムです。ファッションやカルチャーを通して社会の未来を構想したい人、感性をビジネスに活かしたい人にとって、新たな発見と成長のきっかけとなるでしょう。

MESSAGE



高野 公三子 特任講師

ファッションとは何か。その根源的な問いから出発し、私たちが日常的に歩くキャンパス周辺の街、アルバイト先、友人と集う場所などを対象に、都市や空間、消費行動を社会学的な視点で読み解いていきます。流行や情報があふれる現代において、見かけだけにとらわれず、その背景にある時代の変化や人々の価値観を捉える思考力と観察眼を磨いていきましょう。

PROFILE

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程単位取得退学。民間シンクタンク、株式会社バルコ「ACROSS」編集長を経て現職。2021年『ストリートファッション1980-2020 定点観測40年の記録』(PARCO出版)上梓。共著に『ファッションは語りはじめた～現代日本のファッション批評』(フィルムアート社)、『ジャパニーズデザイナー』(ダイヤモンド社)他。日本流行色協会トレンドカラー選考委員、一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構コレクション事業実行委員、毎日ファッション大賞推薦員。



マーケティングコース
4年
柳 壮真さん

神奈川県立
希望ヶ丘高等学校卒業

商業施設の発展とファッションやカルチャーとの関係性を フィールドワークで読み解く

事前に設定した仮説を踏まえ、いくつかの商業施設で視察を実施。単純に都市が発展した歴史を学ぶだけでなく、現地でのフィールドワークを通してファッションやカルチャーとの関係性を考察しました。たとえば、ショッピングセンターを開発者目線で調査することで、訪れる人の層や内装の設計などの意図を深掘りすることができるようになります。麻布台ヒルズを視察した際には、造形の迫力だけでなくテナントやパブリックスペースにも着目し、外国人観光客や中年代富裕層を意識した施設

だと気づいたことが印象に残っています。こうした学びを通して洞察力や多様な視点が培われ、他の授業やインターンシップでも斬新な企画立案ができるようになりました。気になりつつも足を運ぶことができなかった場所を訪れるだけでも、自分とは別の考え方や生き方に触れることができます。これからも、従来の視点からの脱却や変化を恐れず、好奇心を持って物事に取り組んでいきたいと考えています。



本講義のウェブサイト「都市文化とファッション」
(英文タイトル: Fashion and Urban Culture)」



インバウンドは古着タウン下北沢にも。
街頭インタビューも頑張りました。



大学のある神保町を改めて歩く。
いま注目の古書店magnifの中武オーナーは明大のOBです。

■ 2026年度特別テーマ実践科目一覧

すべての学年で履修が可能です。

外部の専門家などが実践的な学びをバックアップします。

イスラム世界実践探求Ⅰ・Ⅱ
ファッションから考える～<定点観測>の理論と実践Ⅰ・Ⅱ
都市文化とファッションの関係Ⅰ:都市のカルチュラルナラティブ
都市文化とファッションの関係Ⅱ:商業施設から考える
第4回SDGs映画祭Latin American and Caribbean Films for "Future"(LACFF)の企画調査・運営・開催に関わる実践活動
南房総市の「道の駅」における地域活性化の取り組み
地域観光の振興と観光商品の提案(三浦市)基礎編・応用編
実践ベンチャービジネス 起業家と対話するアクティブラーニング
実践ソーシャル&コミュニティビジネス 社会起業家と対話するアクティブラーニング
フィールドワーク調査法
地域アーカイブの整理と作成 埼玉県小鹿野町での実践活動
ラテンアメリカ異文化交流プログラム 展開編
科学の教科書を精読する1・2
コンサルティング実践(課題抽出フェーズ)・(戦略立案フェーズ)
大学期のキャリア・デザイン
人事機能と組織行動
ファッションで私たちの生きたい未来社会を「つくる」Ⅰ・Ⅱ

■ 2026年度特別テーマ研究科目一覧

専任教員を中心とした研究グループが行っている大学院レベルの研究成果を、学部生に分かりやすく解説する科目です。

マーケティング総論A・B
道の駅学(基礎編)・(応用編)
イスラム概論:教養としてのイスラムの文化・社会・歴史Ⅰ・Ⅱ
中東国際政治概論:パレスチナ問題と世界
世界教養としての基本アラビア語
ファッション文化論～東京ファッションスタディーズⅠ・Ⅱ
司法・犯罪心理学を識る
ラテンアメリカン・スタディーズ入門Ⅰ・Ⅱ
《シネマ・リテラシー》を学ぶ
科学的リテラシー:放射線編・電磁波編
災害と情報科学:災害を理解する・災害と対峙する
数理モデル入門1:現象のモデル化
数理モデル入門2:数理モデルの解析
International Accounting
Fundamentals of Accounting
計算社会科学入門Ⅰ・Ⅱ
コンタクト・ゾーンと物質文化
日本のファッションと「つくる」を世界へ:革新と挑戦のケーススタディⅠ・Ⅱ

学生のチャレンジを促す科目

ビジネス・インサイト

「ビジネス・インサイト」は、企業から与えられる課題に対してグループで解決策を提案する実習・実践授業。高いコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力が養われます。

大学での学びのモチベーション・原動力になる講座

「ビジネス・インサイト」講座は、企業のご協力のもとで行われるアクティブラーニング型実習・実践授業です。授業では、ビジネスの最前線で活躍される企業の方々による数回の講義の後、実際に現場で取り扱われるような課題が提示されます。企業により提示された実践的な課題に対して、5～6名が1組のグループに分かれて、主体的にテーマを決め、リサーチとディスカッションを重ね、解決策を生み出すというPBL(Project Based Learning:課題解決型学習法)形式で実施されます。

現地のフィールドワークにおけるインタビュー調査やアンケート調査、さらに図書館での資料収集など、グループメンバーが協力してリサーチとディスカッションを重ね、あたかも企業の企画部の社員になったつもりで、課題に対する解決策の提案を目指します。そしてこのグループワークの成果を、企業の方々の前で、中間発表、最終発表の2回に渡ってプレゼンテーション

します。中間発表では、企業の方々から様々な質問が投げかけられます。学生は、いただいた質問を反映させ、チーム丸となって、最終発表に向けて改善に取り組みます。さらにクラスで最も優れた最終発表を行ったグループは、連合駿台会主催の「学生対抗プレゼンテーション大会」へ出場し、多くの聴衆の前で発表するという機会が与えられます。

このように「ビジネス・インサイト」講座は、グループがチームワークにより課題を見つけ解決策を提案するというアクティブラーニング授業です。講義では、高いコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力が養われます。また、ビジネスの現場を疑似体験することで、将来のキャリア選択のきっかけを掴むことができ、大学4年間で目指すべき自らの方向性が見つかり、より豊かで有意義なキャンパスライフにつながります。

MESSAGE



松尾 隆策 特任准教授

野村不動産株式会社による講義では、同社が携わる横浜市港北区箕輪町地区におけるエリアマネジメントを推進する取り組み「Be ACTO 日吉」に関して、地域コミュニティを今後20年続けられるようなビジネスを、社員の立場に立って提案します。講義の中では、大手総合デベロッパーである野村不動産株式会社の現場の考え方を学びながら、これからの持続可能なまちづくり・コミュニティ形成について議論し、提案します。このように、「ビジネス・インサイト」講座は、企業の業種にかかわらず、社会における企業活動の役割について、実際の課題を通して学ぶことができる実践的な授業です。

PROFILE

東北大学卒。神戸大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士(経済学)。専門は地域活性化。主な著書は「『道の駅』の経済学-地域社会の振興と経済活性化-」(勁草書房、共著、2019年)。

2025年度ビジネス・インサイト協力企業・課題一覧

1年次の春学期で履修が可能です。企業が実践的な学びをバックアップします。

京王電鉄株式会社	調布以西の京王線沿線エリアにおいて、関係人口を増やす施策を提案しよう
住友生命保険相互会社	Well-beingをテーマに住友生命が提供する新規事業・サービスを考えてください
山崎製パン株式会社	あなたがヤマザキパンのマーケティング担当者だったとして、ランチパックの顧客満足度をアップしていくためにどんなことを考えますか?
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	損害保険でつくる災害に強いまちづくり テーマ:自然災害・事故・休業一すべてを1本で備える保険提案一
野村不動産株式会社	地域の住民や行政・学校等と連携した「地域コミュニティ持続のためのサービス」を20年間続けられるようなビジネス提案として、野村不動産グループの立場になって策定しよう!
株式会社関電工	未来を切り開こう!「関電工の施工力確保」 テーマ:未来の若者につなぐ関電工の施工力
株式会社りそな銀行	10年後の銀行窓口の在り方 ～りそな銀行の未来～

商学部の「今」を届けるWebメディア

明治大学
MEIJI UNIVERSITY



商学部の現場

「商」のイトコ最前線!

「商学部の現場」とは?



授業、ゼミ、留学、イベントといった多彩な切り口から、商学部のリアルな学生生活を随時発信する情報サイトです。

社会に直結するアクティブな学び



学生生活の様子はもちろん、商学部ならではの生きた学びに切り込むレポート記事やインタビュー記事も満載。

スマートフォンで読み取って
最新の記事へアクセス!



PICK UP!
注目の記事をご紹介します
本編は「商学部の現場」で!

TOPIC 1

福田ゼミがアサヒビール株式会社マーケティング本部と共同で
アイデア創出プロジェクトを実施

福田康典ゼミナールでは、アサヒビール株式会社および株式会社マクロミルと共同で、4か月間の実践的な共同ゼミを実施。テーマは、ノンアルコール・ローアルコール飲料の市場浸透戦略と新製品開発案の企画です。学生たちは、お酒を飲める人も飲めない人も楽しめる「スマドリ」の文化を広めるべく、プロの指導のもとで消費者の隠れたニーズを徹底的に調査。結果、豆乳の飲用習慣に着目した「SOY+(ソイプラス)」など多彩な企画が誕生し、商学部の理念「学理実際兼ね通ずる」を体現するプロジェクトとなりました。



マーケティングの
最前線に挑む

特別テーマ実践科目B/C中川秀一ゼミ「横浜ショートトリップ」SUP体験、石川町街歩きを終えて

TOPIC 2

川と陸から
地域を見る



中川秀一ゼミでは、横浜・石川町を舞台に、SUP(サップ)と街歩きを組み合わせたフィールドワークを実施しました。川と陸、二つの視点から地域資源を観察し、地元の方々との交流を通して、多層的なまちづくりの工夫を体感。活動で得た気づきを、今後の地域との協働プロジェクトにどう生かしていくのかを考える機会ともなりました。

The World of Australian Wine (WAW)プログラム
2025年2月・3月

TOPIC 3 海外研修 体験レポート



ワインを題材にマーケティングを学ぶ海外研修「WAWプログラム」への参加体験をご報告します!西オーストラリア州パース市のカーティン大学での講義や、現地ワイナリー訪問を通じて、ビジネスを実践的に学ぶ本プログラム。現地の学生やホストファミリー、仲間たちとの交流もかけがえのない思い出となりました。

※記事の内容は2026年1月時点のものです。

教養を深め、専門教育の基盤をつくる

1・2年次は必修科目である基礎教育科目と外国語科目、保健体育科目を中心に構成されています。
ほかにも基本科目や総合教育科目を学ぶことができます。

商学部の学びの形

基礎教育科目は、商学の専門知識と深い教養を兼ね備え、商学の最先端分野の理論的・実証的研究成果の修得のために設置。「基礎演習」「文章表現」「経済学」などから成り、初年次導入教育の役割を担っています。

▶ 基礎教育科目



大学生として学習・研究していくためには、まず土台づくりが必要です。1年次では、図書館での資料・文献収集、データの分析、論理的な文章の作成やプレゼンテーションといった「研究の作法」を少人数で学ぶ科目や、商学専門科目を学ぶ基礎としての経済学が用意されています。これらを通じ、4年間の「堅固な土台」を築きましょう。

▶ 保健体育科目



スポーツ実習科目として、「体育・スポーツ実習(必修)」「選択スポーツ実習」「選択集中スポーツ実習」があります。高校までの体育とは異なり、大学体育では、人間の身体や機能について科学的に学ぶと同時に、多様な形で運動・スポーツを楽しむ感覚を醸成し、健康づくり等の生涯にわたる視点を学びます。実技以外にも、スポーツとグローバル化や健康についての講義科目も用意されています。

「初年次教育プログラム」で大学で学ぶための土台を築いたら、2年次からゼミナール教育がスタート。「商学専門演習」と「総合学際演習」を同時に履修できるダブル・コア制度があります。

▶ 総合教育科目



大学では「学部の専門科目：商学」とそのほかの「教養分野の科目」を学ぶことを大きな目的としています。教養分野の科目では、「人間の営みとそれを取り巻く環境」を対象として、「文化と芸術」、「地域と社会」、「人間と自然」を学びます。教養分野の知識を深め、大学時代にとどまらず、一生楽しむ「もうひとつの専門分野」をつくってください。

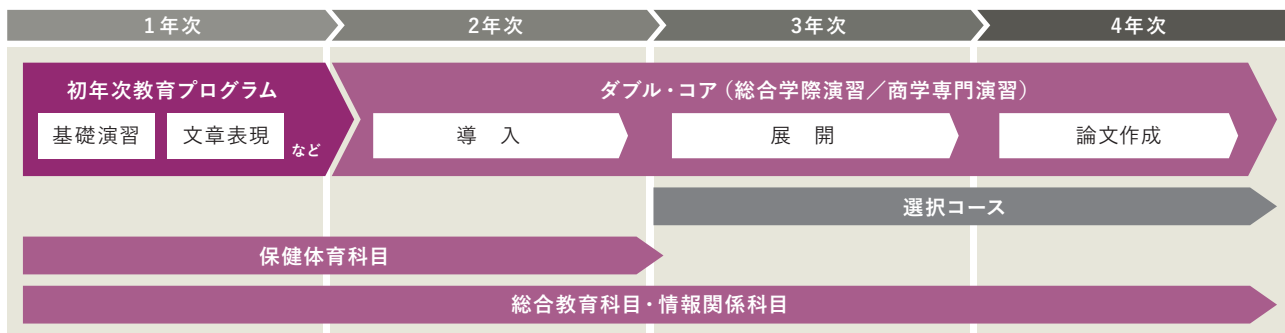
▶ 情報関係科目



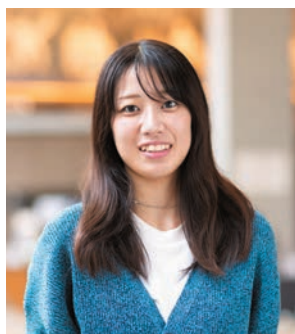
すでにスマートフォンやインターネットには慣れ親しんでいるでしょう。大学に入学後は、様々な情報システムを活用できる力をつけましょう。データや文献を探し、レポートや論文を作成するなどのコンピュータの基礎から、アプリケーションやコンテンツの制作まで、体系的にコンピュータの活用方法を修得できます。

「初年次教育プログラム」と導入・展開・論文作成の3段階からなる「ゼミナール教育」

商学部のゼミナール教育は、2年次を導入、3年次を展開、そして4年次を論文作成の時期と位置づけます。2年次の商学専門演習は、3年次からのコース選択の助走期間としての意味も持っています。



STUDENT VOICE



マーケティングコース3年
野中 妃萌さん

愛媛県立
宇和島南中等教育学校卒業

専門分野のみに留まらない幅広い学びを通して、 物事を客観的に捉えられるように

私が商学部を選んだのは、経営、マーケティング、会計などを多角的に学べるカリキュラムに惹かれたからです。高校生の間は将来像が明確ではなかったのですが、興味を広げながら深く学べる環境だと感じました。基礎教育・総合教育の授業では、商業系の科目だけでなく、西洋文化史などの一般教養科目も幅広く学びます。様々な学問領域に触れることで、幅広い知識と物事を客観的に見

る力が身につきました。特に印象に残っているのは「総合学際演習」の授業。スポーツマネジメントやスポーツ政策について、先生や仲間と議論する中で、自分に足りない視点や能力に気づくことができました。ここで学んだことの多くは、普段の生活や将来にも深くかかわるものだと感じています。今後も積極的に学ぶ姿勢を忘れず、身につけた知識や能力を活かせるよう努力したいです。

■ 専任教員氏名および研究テーマ

清水 克行 教授	日本文化史	室町～戦国時代の社会史の研究
北田 葉子 教授	西洋文化史	イタリヤ中近世史
石出 靖雄 教授	日本語表現論	日本語表現の研究
永井 善久 教授	日本近代文学	近現代日本文学・文化の研究
西山 春文 教授	日本近代文学	日本近代詩歌研究
中村 成里 准教授	日本古典文学	歴史物語と和歌を中心とする日本古典文学
鳥居 高 教授	アジア史	東南アジア諸国の政治経済分析
中川 秀一 教授	地理学	農村の経済地理学
木村 至聖 准教授	社会学	文化遺産に関する社会学的研究
清水 真木 教授	哲学	西洋哲学史

浅賀 宏昭 教授	生命科学	バイオサイエンスに関する総合的研究
鴨井 祐二 准教授	線型数学	Gorenstein環の自由分解
洞口 拓磨 特任教授	物理学	物理学に基づいた分野横断的研究
佐々木 美加 教授	心理学	社会心理学、アート関連コミュニティ
森永 由紀 教授	環境科学	モンゴルのアイラグ(発酵馬乳)の研究
阿部 巧 准教授	体育・スポーツ実習	身体活動と健康
笹生 心太 准教授	体育・スポーツ実習	スポーツ社会学/スポーツとナショナルリズム
澤井 和彦 准教授	体育・スポーツ実習	スポーツマネジメント/スポーツ政策
ハディ ハーニ 特任講師	特別テーマ実践科目	中東、特にパレスチナの民族主義や宗教

注目授業

環境科学A・B



環境問題の議論に加わろう

森永 由紀 教授

人類の将来を脅かす環境問題はすべての国が取り組むべき課題にみえますが、その対策には人々の認識の差から派生する「お国柄」があります。環境科学Aでは、幾つかの国の環境問題への取組の歴史をたどり、認識の違いを乗り越えて取り組みをすすめる道を探ります。環境科学Bでは、日本人が「叩かれやすい」捕鯨問題をはじめ、温暖化、エネルギー問題などに関する議論の練習をします。

注目授業

地理学A・B



地域からみた世界と資源

中川 秀一 教授

皆さんが生きるこの時代は、地球人口が安定した状態へと向かう大きな転換期です。限られた資源を適切に分配する仕組みができれば、戦争のない平和な世界を実現できるかもしれません。いま日本が経験している人口減少とその対応を豊かに積み重ねられれば、やがて世界中で活かされる時が来るでしょう。地域の資源を活かす小さな取り組みの意味を大きな文脈から考えたいと思います。

明大商学部は『多言語4年間一貫教育』

商学部の外国語教育の特徴は、2つの外国語を4年間にわたる段階的なカリキュラムによって学習できる点にあります。皆さんも、国際社会での活躍を目指して、商学部で優れた語学力をじっくり身につけませんか。

商学部の語学担当教員は、学生一人一人に目を配り、熱意を持って外国語教育を推進しています。教養に裏打ちされた実践的な語学力を4年間にわたって養成するのが、商学部の『多言語4年間一貫教育』です。まず基礎となるのは、1・2年次に必修科目において行われる『既習外国語（英語）』と『初習外国語（ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語・スペイン語・ロシア語から選択、

留学生は日本語の選択も可）』の教育です。さらに、外国語学習に熱心に取り組む3・4年生のために、10～20名で学ぶ多彩な選択科目を用意しています。

意欲のある人は、全学部の1～4年生を対象として開講されている「学部間共通外国語科目」（11言語）も加えて受講し、ネイティブの教員のもとでさらに会話力を磨きましょう。



■ 外国語科目の学びの形



※ロシア語は1・2年次の必修科目のみ他学部で履修することができます。

▶ 既習外国語（英語）

1・2年次ともに「口語英語」と「英語講読」という2科目を履修します。学生の希望とTOEIC®の結果に応じて、よりレベルの高い「上級英語」に振り替えることも可能です。ほかにも、振替科目として「基礎英語」があり、各自の習熟度に合わせて学ぶことができます。3・4年次では、多彩なテーマの選択科目「発展英語」が開講され、15～20名の少人数制授業で英語力を確かなものにします。

▶ 初習外国語

1年次の初級では、週に2つの科目を履修し、基礎文法を学ぶと同時に、会話表現にも親しみ、コミュニケーション能力も養っていきます。2年次の中級では、週に2つの必修科目によって、テキスト講読、検定試験準備、コミュニケーション能力のアップなど、個人々の関心にに応じて学習することも可能です。また初習外国語の勉強によりいっそう力を注ぎたい人は、1年秋季学期と2年春・秋季学期に《プラスワン》生として選択科目をプラスして履修することができます。2年間の学習で基礎を固めたあと、3年次に少人数の上級科目でさらに実践力を養うと、「継続は力」を実感します。もちろん各言語が使用される社会や文化にもますます精通していきます。さらに4年次の発展科目で、高度な語学力を身につけて、自信を持って社会へ羽ばたきましょう。

注目授業

既習外国語（英語）



言語の理解を通じて文化に触れる

海田 皓介 准教授

語学力の向上には、言葉そのものだけでなく、言葉の「向こう側」にある精神をつかむことも重要です。いくら英語が得意でも、伝える内容が伴わなければ、相手に話を聞いてもらうことは難しいでしょう。商学部の英語教育は、言語の理解を通じて内外の文化に触れ、自立した「個」にふさわしい教養を身につけることを目指しています。ぜひ、高い意識を持って学んでみてください。

注目授業

初習外国語（韓国語）



進化する韓国カルチャーから文化現象を探究しよう

李 英美 教授

いま世界では、K-POPを取り入れたファンタジーアニメが旋風を巻き起こしています。日本や台湾などで韓国ドラマに火付けられて始まった韓流ブームは、様々なK-文化ジャンルに発展しています。K-POPは、第5世代ともいわれるまでとなり、一過性のブームではなく、K-コンテンツとして確立しつつあります。皆さんも韓国語の勉強を通じてこの勢いに乗ってませんか。そして、この世界的な文化現象から見えてくるものは何か、探究してみましょう。

CLASP

明治大学商学部独自の 外国語アドヴァンスメント・プログラム!

CLASP(Commerce Language Advancement Studies Program)は、グローバル社会で活躍することのできる豊かな学識と、高い外国語能力を備えた、行動力あるビジネス・パーソンを育てるための外国語重点プログラムです。

ビジネスの専門科目を英語で学ぶための基礎を固めると同時に、海外の多様な文化・社会への理解を深め、将来の長期海外留学にも役立つ外国語能力を養うことを目的としています。

(1) (2) の科目・プログラムから必要単位をすべて修得すると2年次の終わりに修了証書が授与されます。

1年次

2年次

(1)	上級英語(必修科目)から6単位以上
(2)	右のいずれかを満たすこと。 ① 和泉キャンパス開講の英語による講義科目から2単位以上 ② 商学部開講「特別テーマ海外研修科目」(和泉開講)から2単位以上 ③ グローバル人材育成プログラム(海外実習・短期海外実習)に参加し、修了すること

修了証書
を授与

商学部には初習外国語の 《プラスワン》がある!

商学部のドイツ語・フランス語・中国語・韓国語には、それぞれ《プラスワン》という少人数クラスがあります。留学したり、将来仕事や学業で使ったりするために必要な語学力の強固な基礎を築くことを目標に、1年秋学期から2年終了までの1年半、必修科目にもう1科目をプラスして3学期連続で学びます。初めて学ぶ外国語でも大丈夫! 語学好きの仲間とともに未知の世界を発見する旅に出しましょう。《プラスワン》を経て4年生まで実践的な語学力を養った卒業生はグローバルに活躍しています。さあ、皆さんも後に続けてください!

1年秋学期

初級プラスワン

2年春学期

中級プラスワン

2年秋学期

中級プラスワン

STUDENT VOICE

中国語での寸劇制作を経験
実践的な語学力と自信が
身につきました

2年

藤井 菜々子さん

山梨県立
吉田高等学校卒業



私が商学部を選んだのは、ダブル・コア制度と、多言語学習に力を入れている点に魅力を感じたからです。初習外国語には、以前から中国の食や文化、歴史に興味があったことから、中国語を選択。特に印象的だったのは、授業で中国語を使って寸劇を作ったことです。自分たちでストーリーを作り、台詞を書いて、それを演じるという実践的な学びを通じて、話せる文章が増え、中国語を使うことに自信が身につきました。今後は、身につけた語学力を活かし、語学検定や留学に挑戦したいです。そして将来は、言語を駆使して世界の人々をつなげられるようなグローバルな人材になりたいと思っています。

専任教員氏名および研究テーマ

英語教員	
石黒 太郎 教授	中世初期の英語とラテン語
海田 皓介 准教授	英語の歴史・英語学・ゲルマン語文献学
加藤 健太 専任講師	映画研究
小宮 彩加 教授	ヴィクトリア朝英国の社会と文化
今野 史昭 准教授	初期近代イギリス演劇
ジェームズ, アンドリュー S. 教授	現代イギリス文学、カナダ文学、アメリカ文学、短編小説論 ワインの言葉、ワインと観光
瀧口 美香 准教授	西洋美術史
高橋 三和子 専任講師	初期近代イングランドの旅行記および蒐集文化
趙 泰昊 専任講師	中世英文学における他者の表象
中島 涉 教授	近世イギリスの文学と思想
ルブレクト, ブライアン G. 教授	外国語教育・学習
ドイツ語教員	
シックハウス, トビアス 准教授	近現代ドイツ文学
広沢 絵里子 教授	精神分析と自伝、日独・日欧文化接触
渡辺 徳美 教授	ドイツ戦後文学、ドイツ語圏の芸術史

フランス語教員	
浅間 哲平 准教授	フランス小説の歴史
松原 陽子 教授	フランス文学、フランス演劇、日仏文化
安原 伸一郎 教授	極限体験と文学
中国語教員	
石井 知章 教授	中国社会主义市场经济体制下の労働問題
水谷 尚子 准教授	近現代中国史、中国「少数民族」研究
三田 剛史 教授	20世紀中国経済思想史
韓国語教員	
李 英美 教授	韓日法制史、法の継受関係と影響関係の研究
スペイン語教員	
井関 陸美 教授	中米古代史、認知考古学、物質文化論
日本語教員	
黒崎 典子 准教授	日本語教育における口頭表現指導法

商学部HP内の「多言語4年間一貫教育」もぜひご覧ください
<https://www.meiji.ac.jp/shogaku/languages/mkmht000001ylo.html>



商学部の4年間で学べること

商学部では、1・2年次の学習を基に、3年次より多彩なコースから自分の興味に合ったコースを選択できます。

商学の専門知識と深い教養とを兼ね備えることで、商学の最先端分野の理論的・実証的研究の成果の修得を目指しています。

また、伝統的にゼミナール教育(演習)を重視しており、4年間一貫して少人数教育を行っています。

■ 4年間の学びの流れ



Q&A

Q 中学や高校で社会科の科目にあまり興味もてなかったのですが、商学部で学ぶことは社会科と似た内容なのでしょうか？

Answer もちろん内容は重なる部分が多いのですが、「社会科科目＝暗記」という受験勉強の固定観念は捨ててください。商学部ではビジネス活動のあらゆる局面から、経済活動を詳細に分析し、自ら問題を見つけることが重要になってきます。その問題の解決方法を考え、解き明かしていくことが大学での勉強の中心となります。

Q 1学年に1,000人も目の学生がいると聞いていますが、先生とのコミュニケーションの機会はあるのでしょうか？

Answer 1年次から4年次まで、高校のクラスよりも小さい少人数の演習が用意されています。たとえば1年次には、1名の教員につき20人以下の少人数クラスで、大学生としての「学問のルールと作法」を学ぶ『基礎演習』が必修となっています。さらに、「ダブル・コア」プログラムにより、2つの演習を同時に履修することができるため、ふたりの先生からじっくり学ぶことが可能です。

Q 商学部を卒業しても会社に就職するだけという印象があるのですが、卒業生の方はどのような活躍をされていますか？

Answer 実際に、商学部の卒業生が活躍している業種は、金融業のイメージが強かったですが、近年では、情報通信業、製造業など幅広い分野で活躍する卒業生が目立ってきています。民間企業に勤める場合でも様々な業種や職種がありますが、さらに公認会計士のような専門職、システムエンジニア、公務員、企業経営者、教員、大学院への進学、留学など、卒業後には多くの選択肢があります。

■ カリキュラム体系図

○印は必修科目 ▲印は選択必修科目

		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
基礎教育科目		○基礎演習、○文章表現、○経済学A・B			
総合教育科目	文化と芸術	日本文化史A・B、西洋文化史A・B、日本語表現論A・B、日本近代文学A・B、日本古典文学A・B、宗教学A・B		外国文学(西洋)A・B、外国文学(東洋)A・B、芸術(音楽)A・B、芸術(美術)A・B	
	地域と社会	法学A・B、アジア史A・B、地理学A・B、社会学A・B、社会思想史A・B		日本思想史A・B、政治学A・B、人類学A・B	
	人間と自然	哲学A・B、自然科学概論A・B、生命科学A・B、線型数学A・B、解析数学A・B、化学A・B、言語学A・B、論理学A・B、心理学A・B		物理学A・B、環境科学A・B	
	外国人留学生のための科目	日本事情A・B・C・D・E・F			
	総合学際演習	総合学際演習、特別テーマ演習科目(総合教育科目)A・B・C・D、卒論指導科目A・B			
	特別認定科目(総合教育科目)	特別認定科目(総合教育科目)			
	外国語科目				
既習外国語	必修	○口語英語、○英語講読、○基礎英語、○上級英語			
	選択	発展英語			
初習外国語	必修	▲ドイツ語、▲フランス語、▲中国語、▲韓国語、▲スペイン語、▲ロシア語、▲日本語(留学生のみ選択可)			
	選択	初級ドイツ語プラスワン、初級フランス語プラスワン、初級中国語プラスワン、初級韓国語プラスワン	中級ドイツ語プラスワン、中級フランス語プラスワン、中級中国語プラスワン、中級韓国語プラスワン	上級ドイツ語、上級フランス語、上級中国語、上級韓国語、上級スペイン語、発展ドイツ語、発展フランス語、発展中国語、発展韓国語	
保健体育科目	実習	○体育・スポーツ実習A・B	選択スポーツ実習	選択集中スポーツ実習	
	講義	スポーツとグローバル化、スポーツと健康			
基本科目		ビジネス・インサイト、商学入門	商学専門演習(2年)、特別テーマ演習科目(基本科目)A・B		
		ミクロ経済学、マクロ経済学、理論経済学A・B、経済史A・B、商業総論A・B、経営学総論A・B、簿記学A・B、会計学総論A・B、統計学A・B、金融総論A・B、貿易総論A・B、商学研究入門、Essentials of Commerce A・B			
		特別認定科目(基本科目)			

基幹科目

科目詳細は各コースページを参照してください

	基幹英語科目	外国専門書講読、Applied Commerce A・B、特別認定科目(基幹英語科目)
商学専門演習		商学専門演習(3年)(4年)、特別テーマ演習科目(基幹科目)C・D、卒論指導科目C・D
応用展開科目	会計特殊講義A・B	外国文化・言語特殊講読A・B
	特別テーマ実践科目A・B・C・D、特別テーマ研究科目A・B・C・D・E・F、特別テーマ海外研修科目A・B・C・D、地域活性化システム論A・B、総合講座A・B・C・D	
その他	憲法A・B	民法A・B、商法A・B、労働法A・B
	ICTベーシック、ICT統計解析入門・応用、ICTデータベース入門・応用、ICT画像編集入門・応用、ICT動画編集入門・応用、ICT音楽編集入門・応用、ICTプログラミング入門・応用、ICTWebページ作成、ICTeラーニングデザイン入門・応用、ICTプレゼンテーション	

※カリキュラムは一部変更となる場合があります。

アプライド・エコノミクスコース

○ 経済は生き物。上手に付き合おう！

コースの概要

日常生活と密接な関係をもつ経済活動は、市場経済を通じて行われます。現在我々は、お金を払えば、市場における取引を通じて、世界中の様々なものを手に入れることができます。これは我々の社会で市場経済が機能しているおかげです。

経済学は、市場経済の仕組みに対する的確な理解に基づいて、現実の経済問題とその解決策を理論的、歴史的な視点で考察する学問です。アプライド・エコノミクス(応用経済学)コースの目標は、この経済学の体系的な学習を通して、将来、経済活動の担い手になるために必要な能力を備えた人材を養成することにあります。

現在我々は、財政赤字の拡大、人口高齢化や少子化の進行といった国内問題を抱える一方で、グローバル化の進展による経済・通貨危機の発生、環境問題の深刻化といった世界規模の経済問題にも直面しています。これらの問題の解決能力を有する人材を育成していくことがこのコースの役割です。

専任教員氏名および研究テーマ

井上 達樹 専任講師

経済史

近代日本における人的資本と経済発展

小林 弦矢 教授

統計学

ベイズ統計学

山田 知明 教授

経済政策論

経済格差の
動学的一般均衡分析

畑農 鋭矢 教授

公共経済学・財政学

脱落、サンプルセレクション、
欠測のデータ分析

海老名 剛 教授

産業組織論

企業行動と競争政策

高浜 光信 教授

国際経済学

通貨同盟、通貨協力に関する
経済分析

水野 勝之 教授

計量経済学

経済変動モデルの実証分析

阿武 秀和 准教授

ゲーム理論

資源配分ルールの公理的研
究

▶Pick up

国際経済学の理論と応用

国際経済学A・B

高浜 光信 教授

国際経済学にはモノを扱う側面と、カネを扱う側面の二つがあります。モノを扱う側面は国際貿易論とよばれ、なぜ貿易が行われ、貿易を行うとどのような意味で幸福に(なるとは限りませんが)なるのかの考察が中心です。カネを扱う側面は国際金融論とよばれ、各国に個別のカネが存在することから生じる様々な摩擦を考察することが目的となります。



目指す将来イメージ

国家公務員・
地方公務員

データ
サイエンティスト

官庁エコノミスト、
シンクタンク

金融業、マスコミ、
総合商社などの民間企業

大学院進学・
研究者



SDGsをテーマとした展示会にゼミナールが出席

基幹科目

- 経済政策論A・B
- 公共経済学
- 財政学
- 中小企業論A・B
- 産業組織論A・B
- 国際経済学A・B
- 日本経済論A・B
- 環境経済学A・B
- 計量経済学A・B
- ゲーム理論A・B
- 公益事業論A・B
- 金融論A・B
- 国際金融論A・B
- 貿易論A・B
- 世界経済論A・B
- 経営情報システム論A・B
- 労使関係論A・B
- 企業論
- 日本経営史
- 企業と環境問題
- 中国政治経済論
- 東南アジア政治経済論
- 産業立地論
- 経済予測入門A・B

Message 教員からのメッセージ

経済学のイメージと実際に学ぶこと

皆さんは経済学にどのようなイメージを持っていますか？お金の流れを学ぶ学問？たしかに、経済学ではお金を扱いますが、それがすべてではないし、中心的トピックですらありません。実は経済学で最も重要なことは「人々の意思決定を理解する」ことです。消費者や企業は様々な誘因（インセンティブ）に反応しながら行動しています。社会制度やルール、経済政策が変わったら人々はそれに反応して行動も変えるでしょう。様々な制度設計や経済政策を「正しく」行うためには人々の行動原理を理解する必要があります。人間の意思決定とその結果としての市場メカニズムを一緒に解明しませんか。

山田 知明 教授



Student Voice

学生の声

アブライド・エコノミクスコース3年

大武 祐美子さん

東京都立
武蔵高等学校卒業



理論に基づき、 現実の課題を多角的に解き明かす

経済学は、社会を構成する「人」の行動を抽象化し、分析することで、皆が幸せになる方法を探る学問です。このコースでは、経済理論や経済史を体系的に学びながら、実際の社会や市場の動きを多角的に分析する力を養います。市場経済、経済政策、国際貿易、各国の経済構造など、多様な経済活動を題材に、現状の課題や解決策を考察し、社会を経済的な視点から考える力を身につけています。

時間割の例

上段：春学期、下段：秋学期

	月	火	水	木	金	土
1			環境経済学 A	外国語専門書 講読 外国語専門書 講読	日本経済論 A	
2			環境経済学 B	欧州地域 市場論	国際経済学 A	国際経済学 B
3	経済政策論 A 経済政策論 B			公共経済学 財政学		
4	商学専門演習 商学専門演習		総合学際演習 総合学際演習			
5						

メディア授業科目：金融取引論 A・B、産業組織論 A

Q この学部・コースを選んだ理由は？

Answer 高校時代に学んだ簿記や会計の知識をさらに深めたいと思い、商学部を選択。その中でアブライド・エコノミクスコースに決めたのは、1年次の経済学の授業で「経済学は人の行動を抽象化し分析する学問だ」という説明を受け、その多様な研究分野と面白さに惹かれたためです。

Q 印象に残っている授業は？

Answer 「国際経済学」です。貿易の理論や国際収支の仕組みなどを学び、それを実際の経済の動きに照らして考察します。たとえば、イギリスのEU離脱がイギリス経済へ与える影響について経済モデルを用いて分析。学んだ知識をもとに現実の出来事や経済の動きを説明できた時、理論が社会と結びつく面白さを強く感じました。

Q 学びのなかで身についた力は？

Answer 現実の経済や社会の動きを、理論とデータの両面から論理的に考察する中で、物事を多角的に捉える力が身についたと感じています。また、学んだ内容をニュースや身近な出来事に当てはめて考える機会が増え、学びを実際の社会に応用していく姿勢が養われました。

Q 学んだことをどう活かしたい？

Answer 自分で考え、データや情報をもとに意思決定する力を発揮し、ビジネス上の課題解決や戦略立案に役立てたいと考えています。また、仕事だけでなく日常生活の様々な場面でも、物事の背景にある経済的な影響を考えながら判断・行動し、商学部で培った知識と考え方を実践に結びつけていきたいです。

マーケティングコース

Marketing Course

○ 取引を促進させる手法を学問する

コースの概要

商学は取引に関する学問です。そのなかでマーケティングは、顧客の欲求を満足させるために、製品、価格、流通、広告などの観点から事業を捉えています。今日、情報技術の発達やグローバル化の進展によって、製品やサービスと顧客は、国や地域を越えて移動しています。製品やサービスの取引をみると、売る側における広告表現や取引条件、買う側における消費行動や購入・決済方法は多様化しています。マーケティング研究では、こうした製品やサービスの取引をより促進させるための考え方を理論とケーススタディの両面から学習します。また、国や地域の社会経済や商工業に影響を及ぼす取引には、モノやヒトの場所的移動という交通が必須となります。そこで時代ごとに変化する国際間・地域間におけるモノやヒトの移動のあり方について、理論とケーススタディ、現状分析と歴史分析を通じて知見を広めていきます。

専任教員氏名および研究テーマ

竹村 正明 教授

商業総論

お金儲けは、なぜむずかしいか

菊池 一夫 教授

商業経営論

オムニチャネル小売業、
ポップアップ・ストア、D2C

加藤 拓巳 准教授

マーケティング管理論

商品の価値づくりと
ブランドマネジメント

福田 康典 教授

市場調査論

市場における情報の生成と
伝播

竹内 亮介 専任講師

広告論

広告と消費者行動

高橋 昭夫 教授

商品学

インターナル・マーケティング

若林 幸男 教授

流通史

マーケティング史

佐藤 平国 准教授

消費者行動論

消費者行動研究のための
データ分析

原 頼利 教授

流通システム論

流通における組織間関係に
関する研究

山崎 喜代宏 准教授

競争戦略論

製造企業の持続的競争優
位構築の論理の探究

藤井 秀登 教授

交通論

観光交通に関する
歴史的・理論的研究

水谷 淳 准教授

物的流通論

交通運輸産業における
市場構造分析

町田 一兵 教授

国際交通論

環太平洋を中心とする
国際交通・物流

恩田 睦 准教授

都市・地域交通論

都市・地域交通論、交通史、
鉄道史

姜 瑩 助教

外国専門書講読

顧客エンゲージメントに関する
研究

▶Pick up

価値づくりという マーケティングの根源の知的鍛錬

マーケティング管理論A・B

加藤 拓巳 准教授

マーケティングの本質は、価値づくりです。商品・サービスのコンセプトという目的(存在意義)を定め、技術・デザイン・ユーザビリティ・プロモーション等を一貫して具現化します。その実践に必要な知見を体系的に学び、かつそれを現実のビジネス課題に適用する訓練を行います。この繰り返しにより、消費者視点からメーカー視点への転換を図ります。



目指す将来イメージ

企業の
マーケティング企画担当者

様々な組織での
広告、イベントなどの立案者

製造企業の
新製品開発スタッフ



企業とのマーケティング
共同研究

基幹科目

- 商業経営論A・B
- マーケティング管理論A・B
- 市場調査論A・B
- 広告論A・B
- インダストリアル
マーケティング論A・B
- 商品学A・B
- 流通史A・B
- 消費者行動論A・B
- 流通システム論A・B
- マーケティング企画A・B
- 競争戦略論A・B
- 交通論A・B
- 物的流通論A・B
- 国際交通論A・B
- 都市・地域交通論A・B
- 公益事業論A・B
- 観光事業論A・B
- 産業組織論A・B
- 国際マーケティング論A・B
- 情報管理論A・B
- クリエイティブ・
マーケティング論A・B

Message 教員からのメッセージ

マーケティングで身近な「なぜ」を 理論とデータで読み解く

スマートフォン一つで世界中の製品・サービスを選べる時代。「なぜこの商品が売れるのか」「なぜこの広告に惹かれるのか」。そんな身近な疑問を理論とデータで探るのがマーケティングです。数字を読む分析力と、人の心を想像する洞察力を行き来しながら、企業や社会の動きを読み解きます。マーケティングを学ぶことは、人と社会の関係を理解し、より良い価値を生み出す力を育てるでもあります。講義やゼミでは、実例とデータ分析、日常の観察を通じて「なぜ」を追究します。

身の回りの「選ばれる理由」を一緒に考え、未来のビジネスをデザインしていきましょう。

山崎 喜代宏 准教授



Student Voice

学生の声

マーケティングコース3年

岩井 隆宏さん

東京都私立
日本大学豊山高等学校卒業



「価値づくり」の本質を探究する

マーケティングコースは、理論と実践、感性と論理を往復しながら、人と社会をつなぐ「価値づくり」の本質を探究できる環境です。製品や価格、流通、広告などを通して価値を生み出し社会に届けるための仕組みを、理論と実践の両面から学んでいます。また、実践的な授業を通じて、主体的に学びを深める姿勢と、周囲を巻き込みながら課題を解決する実践力を身につけることができると感じています。

時間割の例

上段：春学期、下段：秋学期

	月	火	水	木	金	土
1	公益事業論 A 公益事業論 B		商学専門演習 商学専門演習	商品学 A 商品学 B		
2	外国専門書 講読 外国専門書 講読					
3	生産管理論 A 生産管理論 B		総合学際演習 総合学際演習	国際経営論 A 国際経営論 B		
4	マーケティング 管理論 A マーケティング 管理論 B			市場調査論 A 市場調査論 B		
5				流通システム論 A 流通システム論 B		

メディア授業科目：産業組織論 A、特別テーマ研究科目 B

Q この学部・コースを選んだ理由は？

Answer 「社会に出て通用する力を学生のうちに身につけたい」という思いから、実践的な学びに力を入れている明治大学商学部を志望。その中でもマーケティングコースは、価値を生み出し社会に届ける仕組みを、理論と実践の両面から学べる点に強く惹かれました。

Q 印象に残っている授業は？

Answer 「マーケティング管理論A・B」です。担当教授が現役のマーケターで、実務の最前線で培われた知見をもとに、マーケティングの本質を教えてください。講義はグループディスカッションや発表を通して能動的に思考を深める形式で進行し、理論と実践の双方から価値創造を捉える力が養われました。

Q 学びのなかで身についた力は？

Answer 物事の本質を見抜き、自ら仮説を立てて議論する力や、データに基づいて仮説を検証する力を培いました。また、「流通システム論」で商品が消費者に届くまでの仕組みを多角的に学んだことで、マーケティングを理論・データ・現場の三方向から捉える視点が身についたと感じています。

Q 学んだことをどう活かしたい？

Answer 商学部で培った本質を捉える力とデータに基づき仮説を検証する力を、社会の課題解決や新しい価値の創出に活かしたいと考えています。マーケティングを通じて、人々の暮らしや企業の活動をより良くする仕組みをデザインし、理論と感性の両面から「人が本当に欲しいと思える価値」を生み出したいです。

ファイナンス&インシュアランスコース

○ ビジネス社会のスペシャリストを育てる

┃ コースの概要

グローバル化の潮流は、日本のビジネス社会を根底から変えようとしています。この変動の時代にもっとも改革を期待されているのが、ファイナンス(金融・証券)の分野です。企業や個人をとりまくリスクは、今後増大かつ複雑化するのには必至であり、リスクを管理するためのインシュアランス(保険)の役割が重要となります。このコースでは、こうした変化に対応し、国際ビジネス社会における共通言語としての金融・証券・保険の知識をマスターできるよう、広い分野をカバーした斬新かつ体系的なカリキュラムを組んでいます。さらに、「実学の明治」の伝統をふまえ、証券アナリストなどの資格取得に役立つようにも構成されています。これらの金融資格は、ビジネス社会においてスペシャリストとして活躍するための基礎となるでしょう。また、以上の知識は、金融サービス産業だけでなく、広く事業活動を展開する場合や財務分野に従事する際にも大いに役立ちます。

┃ 専任教員氏名および研究テーマ

小原 英隆 教授

金融論

家計の金融論と
FP実務【NO試験対策】

土屋 陽一 教授

金融論

経済学における情報と期待
形成

伊藤 隆康 教授

金融機関論

中央銀行と金融市場、イスラ
ム金融

太田 壘 教授

国際金融論

大規模言語モデルを利用した
経済分析

萩原 統宏 教授

金融取引論

格付情報の最適性に関する
考察

野田 顕彦 教授

証券市場論

計量ファイナンス分析

三和 裕美子 教授

機関投資家論

機関投資家とコーポレートガ
バナンス、ESG投資

中林 真理子 教授

保険学

保険会社の企業倫理と消費
者保護

藤井 陽一朗 教授

損害保険論

意思決定分析の基礎と保険
論への応用

浅井 義裕 教授

保険リスクマネジメント論

中小企業の保険リスクマネ
ジメント、金融教育

▶ Pick up

おカネとは

金融論A・B

土屋 陽一 教授

私たちの生活に「おカネ」は欠かせません。では、そもそもおカネとは何でしょうか？暗号資産はおカネでしょうか？また、おカネがあるとどんなメリットがあるのでしょうか？金融論は、これらの疑問に回答することを目指します。そのために、金融制度・金融市場といったおカネを取り巻く仕組み・環境、金融機関・中央銀行など経済主体の役割を学びます。



目指す将来イメージ

金融・財務分野に関する
コンサルティング業界

銀行・証券・保険などの
金融業界

研究大学の
大学院への進学

IT業界・メーカーなど
事業会社の財務・
経理のスペシャリスト



先生からの質問に対し
て議論を深める様子

基幹科目

- 金融論A・B
- コーポレート・ファイナンスA・B
- 金融機関論A・B
- 国際金融論A・B
- 金融取引論A・B
- 証券市場論A・B
- 機関投資家論A・B
- 保険学A・B
- 損害保険論A・B
- 生命保険論
- 社会保障論A・B
- 保険リスクマネジメント論A・B
- ゲーム理論A・B
- 会計情報論A・B
- ベンチャー・ファイナンスA・B

Message 教員からのメッセージ

お金について学ぶことの目的

人生において、お金がすべてではありませんが、すべてのことにお金が必要と言えます。日本人は、お金やお金儲けを卑しいものと捉えがちですが、「金銭は独立の基本なり。卑しむべからず。(福沢諭吉)」とあるように、お金儲けとは自立することであり、それを実現するためには、お金について学ぶことは必要なことです。ただし、「金銭は無慈悲な主人だが、有益な召使にもなる(ユダヤ人の教え)」とあるように、お金は人を幸せにも不幸にもする諸刃の剣です。お金についての学びの目的は、お金を、自分を拘束するのではなく、幸せにする道具として使いこなせるようになることにあります。

萩原 統宏 教授



Student Voice

学生の声

ファイナンス&
インシュアランスコース3年

鈴木 希望さん

愛知県立
愛知商業高等学校卒業



金融と保険の仕組みを理論的に解明

金融資産の評価方法、金融政策、保険の役割など、社会全体の経済を支える仕組みを幅広く学んでいます。ファイナンス分野では、数式や証明を用いて理論的に金融を捉え、仕組みを深く理解する力を養います。インシュアランス分野では、保険会社の役割などを通して「なぜ保険が必要なのか」という問いを探索。日々の授業を通して、将来の資産形成の基礎と、社会全体の経済を支える金融の奥深さを実感しています。

時間割の例

上段：春学期、下段：秋学期

	月	火	水	木	金	土
1	外国専門書 講読 外国専門書 講読					
2	損害保険論A 損害保険論B		保険リスク マネジメント論A 保険リスク マネジメント論B			
3	金融機関論A 金融機関論B			商学専門演習 商学専門演習		
4				市場調査論A 市場調査論B		
5						

メディア授業科目：金融取引論A・B、コーポレート・ファイナンスA・B、金融論A・B

Q この学部・コースを選んだ理由は？

Answer 商業高校で簿記などを学び、より専門的な知識を深めたいと商学部に入学。1年次に受講した「金融総論」で、金融の役割や仕組みの奥深さに興味を持ちました。金融や保険は誰しもに関係があるもの。正しい知識を持つことが自分の人生や周囲の人にも役立つと感じ、このコースを選択しました。

Q 印象に残っている授業は？

Answer 「金融論」です。国の金融政策や金融機関の機能・システムを扱います。日本の実際の政策を例に、複雑な仕組みを時系列で学ぶことで、理解を深めることができました。授業を通じて、政策が行われる理由を金融ニュースの背景とつなげて考えられるようになり、金融市場の動向への関心が一層深まりました。

Q 学びのなかで身についた力は？

Answer 様々な授業を通して、金融や保険の仕組みを論理的に考える力や、金融・保険・経済それぞれの分野を関連付ける力が身につきました。社会全体の仕組みを深く理解できるようになりました。また、ゼミでは「なぜ」を突き詰めてディベートや発表を行い、複雑な金融テーマを議論し発信する力も養われたと感じます。

Q 学んだことをどう活かしたい？

Answer 卒業後は金融業界への就職を目標としています。学んだ知識や培った論理的思考力を、社会課題の解決につなげていきたいです。特に、金融の知識は生活に密接に関係します。自分自身の将来設計だけでなく、近年話題になっている投資などの分野に活かし、社会に還元していきたいと考えています。

グローバル・ビジネスコース

○ 世界に羽ばたくプロフェッショナルを目指して

○ コースの概要

日本の経済が世界経済と密接な関係を保ちながら存在するように、今や企業活動は世界の市場を抜きには考えられません。このコースでは、世界と日本との貿易や経済の関係を包括的に研究し、その中で企業の活動や経営を世界的な視野に立って研究します。理論を中心としたサブコースでは、貿易の様々なシステムや制度を知り、世界経済の現状や諸問題を学習することで、世界経済における日本の現状を理解して、将来の見通しを判断する能力を修得します。一方ビジネスを中心としたサブコースでは、日本企業の貿易活動や国際経営活動を幅広く学習すると同時に、異文化間コミュニケーションやビジネス交渉などの企業活動も体系的に理解し、グローバル・ビジネスの場における実践的な能力を養います。本コースの目的は、理論、ビジネスの両面からのアプローチを設定することで、将来における日本のグローバル・ビジネスをリードする人材を育成することにあります。

○ 専任教員氏名および研究テーマ

大津 健登 准教授

貿易総論

国際貿易と経済発展

所 康弘 教授

貿易論

国家と貿易

(国際貿易秩序を巡る国家間対立)

鈴木 仁里 専任講師

国際マーケティング論

多国籍企業の国際マーケティングと製品開発

深澤 光樹 准教授

貿易政策論

国際貿易と途上国の経済発展・社会開発の研究

塩澤 恵理 教授

グローバル・ビジネス英語

国際ビジネスコミュニケーション論・国際貿易

小林 尚朗 教授

世界経済論

新しい世界経済秩序と東アジア地域協力

李 雨テイ 助教

外国専門書講読

グローバル・バリューチェーン

▶ Pick up

木を見ても森を見ないと、
世界のことは分からない

世界経済論A・B

小林 尚朗 教授

成長や停滞、豊かさや貧しさ。様々な経済現象は、たとえそれが個々の個人、企業、国家に現れるとしても、全体としての世界経済の動向に影響を受けています。世界経済論のアプローチ方法は、まず世界経済という大きな森があると捉えることです。アメリカを知るにも、中国を知るにも、グローバルビジネスを考えるにも、森を見る必要があります。



目指す将来イメージ

世界市場で国際ビジネスをリードするビジネスパーソン

異文化を深く理解し、色々な国籍の人たちをマネジメントできるグローバル企業の管理職

新しい発想やアイデアに基づき着実に経営資源を蓄積・活用できる企業家



学内でフェアトレード製品を販売する様子

基幹科目

- 貿易論A・B
- 国際マーケティング論A・B
- 貿易商務論A・B
- 貿易政策論A・B
- ビジネス英語A・B
- パーバル・ビジネス英語A・B
- 国際ビジネス交渉論A・B
- 北米地域市場論
- 欧州地域市場論
- 中南米地域市場論
- アジア・太平洋地域市場論
- 世界経済論A・B
- 国際経済学A・B
- 物的流通論A・B
- 国際交通論A・B
- 国際金融論A・B
- 国際経営論A・B

Message 教員からのメッセージ

貿易が映し出すグローバル経済の今 ——つなげる世界と私たちの未来

貿易が世界や私たちの暮らしにどのような影響を与えるのか、また貿易のルールや政策がどのように形成されてきたのかを体系的に学びます。さらに、貿易は環境問題や所得格差、不平等、国家間対立、国際移民など、現代社会が抱える多様な課題と深くかかわっています。本コースでは、こうした課題を分析するとともに、国際ビジネスや政策形成に応用できる実践的かつサステナブルな解決策を検討します。また、主要国や新興国の経済状況、通商政策・制度、歴史的経緯、文化的背景を幅広く学ぶことで、複眼的な国際感覚と批判的思考力を養い、「グローバル経済の今」を多角的に理解する力を育てます。

所 康弘 教授



Student Voice

学生の声

グローバル・ビジネスコース4年

辻畑 佳南子さん

神奈川県私立
山手学院高等学校卒業



国際的な視野でビジネスを総合的に理解

国際経営の視点から、世界のビジネスの仕組みや多様な経済のつながりを理解することを目指しています。国際経済学や貿易、マーケティングをはじめ、アジア太平洋や北米、中南米など各地域の市場について幅広く学習。ゼミでは国際経済や他地域との結びつきを意識しながら、国際マーケティングを研究しています。このように、多面的な視点からビジネスを総合的に学べる環境が魅力です。

時間割の例

上段：春学期、下段：秋学期

	月	火	水	木	金	土
1	公益事業論A 公益事業論B	北米地域市場論	政治学概論 国際交通論B	国際マーケティング論A	貿易政策論A	
2		芸術(美術)B	English Communication IA 交通論B		国際経済学A 国際経済学B	
3	国際経営論A	教育実習IIA 教職実践演習	憲法A English Communication IB	西洋史概論		
4	ICT パーソナルI			商学専門演習 商学専門演習		
5		道德教育の理論と実践		社会学・地理 歴史科教育法I 社会学・地理 歴史科教育法II		

メディア授業科目：金融取引論A・B、日本社会システム論B、
特別テーマ研究科目B、経済史B、金融総論B

Q この学部・コースを選んだ理由は？

Answer 将来、社会人として広い視野からビジネスを学びたいと考え、グローバル・ビジネスコースを選びました。2年次から所属しているゼミでは国際マーケティングを学び、ビジネスにおいて貿易や国際経済など多面的な視点を駆使する重要性を実感しました。

Q 印象に残っている授業は？

Answer 「国際経済学」です。財やサービスの移動を扱う国際貿易論と、資金の移動を扱う国際マクロ経済学の両面から、世界経済の仕組みを学びました。授業を通して、国と国との経済的なつながりや、貿易が各国の経済に与える影響を体系的に理解でき、グローバルビジネスを学ぶ基礎を築けたと感じています。

Q 学びのなかで身についた力は？

Answer 国際経営・貿易など、様々な地域の市場や経営の特徴を学ぶ授業を通して、ビジネスや世界経済を国際的、多面的に捉える力が身につきました。グローバルな視点から経済や企業活動を理解し、世界とつながるビジネスを総合的に考える力が培われたと感じています。

Q 学んだことをどう活かしたい？

Answer 卒業後は、IT企業に就職予定です。急速に発展するIT産業の一員として、商学部で培った国際的な視野や、多様な地域のビジネスを理解する力を活かし、グローバルな視点から新しい価値を創出できる社会人を目指したいと考えています。世界の動きを意識しながら、人や情報をつなぐ仕事に取り組んでいきたいです。

Management Course マネジメントコース

○ 企業経営・企業行動を理論的・実践的に学ぶ

┃ コースの概要

企業活動が行われなければ私たちの生活は成り立ちません。自動車、パソコン、スマートフォン、タブレットからファッション、アニメ、ゲームに至るまで、これらの製品・サービスは企業によって生み出され、私たちの手に届けられています。ところが学生の皆さんにとって、企業の中で日々どのような活動が実際に行われているのかについては、よく分かっていないというのが実態ではないでしょうか。このマネジメントコースでは、そうした企業経営・企業行動の中身について理論的・実証的に学んでいきます。世間では経営学というと、会社を運営するノウハウを学ぶための学問のように思われがちですが、そうではありません。我々の社会生活と深い関係にある企業活動の中身について正しく理解することが大きな目的です。このコースで学ぶことによって、企業活動に限らず身の回りにあふれる様々な組織活動についても深く理解できるようになるでしょう。

┃ 専任教員氏名および研究テーマ

西 剛広 准教授

経営戦略論

コーポレート・ガバナンスと
イノベーション

富野 貴弘 教授

生産管理論

ものづくり企業の競争力に
関する研究

山下 洋史 教授

情報管理論

経営品質科学に関する研究

村田 潔 教授

経営情報システム論

組織情報倫理学

佐藤 香織 准教授

経営組織論・経営労務論

内部労働市場、労働者のメンタルヘルス

久保 隆光 専任講師

労使関係論

働き方の「自己決定」について

會澤 綾子 専任講師

経営管理論・企業論

企業の持続的なマネジメント

出見世 信之 教授

経営哲学・経営倫理

企業倫理・CSRおよび
企業統治に関する国際比較研究

▶ Pick up

人が生きる組織や制度を探求する

経営組織論・経営労務論

佐藤 香織 准教授

ヒトは感情や自律的な思考を持ち、意思をもって行動する存在です。だからこそ、組織の中ではメンバー一人ひとりが自ら考え、主体的に貢献しようとする意欲を持つことが大切です。本講義では、給与や昇進などの人事制度が働く人の行動や意欲にどのような影響を与えるのかを取り上げます。講義を通じて、組織がどのように人を活かし、個人がどのように成長していくのかを考えていきます。



目指す将来イメージ

世界中の地域・分野の
企業において
事業の中核を担う
経営人

自ら事業を立ち上げ
会社を起こす
起業家

国や地方の
産業振興に携わり
色々な政策を行う
各種公務員

大学や研究所、
シンクタンクに
おける研究者



ベトナム(ハノイ)での
工場見学の様子

基幹科目

- 経営戦略論A・B
- 生産管理論A・B
- 情報管理論A・B
- 経営情報システム論A・B
- 経営組織論
- 経営労務論
- 労使関係論A・B
- 経営管理論
- 産業心理学
- 経営哲学
- 経営倫理
- 企業論
- 日本経営史
- 国際経営論A・B
- ゲーム理論
- 保険リスクマネジメント論A・B
- 企業評価論A・B
- 企業と倫理A・B
- ベンチャービジネス論
- クリエイティブ・
マーケティング論A・B
- ファッション・ビジネス論A・B

Message 教員からのメッセージ

企業を見つめる目を養う

企業では、様々な部門、多くの人が関わりながら動いています。性格も、好きなこと、働く目的も一人ひとり違うのに、同じ組織の中で何かを作り上げているなんて、不思議ですよね。どうやって企業の中が動いているのか、どうしてこの企業はこういう判断をするのだろうか、そんな素朴な疑問を持って周りを見てみると、違った景色が見えてきます。その視点は、どんな仕事をしていてもきっとあなたを助けてくれます。マネジメントコースの授業を通じ、社会や企業を広い視野で見つめられる人になってください。

會澤 綾子 専任講師



Student Voice

学生の声

マネジメントコース3年

吉村 真菜さん

神奈川県私立
麻布大学附属高等学校卒業



創造と論理をつなぎ、芸術を社会に届ける

創作や芸術表現を社会に届け、その商業的価値を高める方法を学びたいと考える学生に最適な環境だと感じています。演劇やブランド運営など、一人では成し得ない大きな企画に挑戦するためには、人を動かし、協力して成果を作る力、すなわちマネジメント力が不可欠です。本コースでは、効率や合理性、チーム内の調整力を身につけ、芸術表現を実際に社会に届ける力を養えると考えます。

時間割の例

上段：春学期、下段：秋学期

	月	火	水	木	金	土
1				労使関係論 A 労使関係論 B	企業と倫理 A 経営哲学	
2	外国専門書 講読 外国専門書 講読		中国語会話 IIA 中国語会話 IIB		特別チーム 実践科目 C 特別チーム 実践科目 D	
3	生産管理論 A 生産管理論 B			国際経営論 A 国際経営論 B	経営戦略論 A 経営戦略論 B	
4					総合学際演習 総合学際演習	
5	商学専門演習 商学専門演習				外国文化・言語 特殊講義 A 外国文化・言語 特殊講義 B	

メディア授業科目：経営組織論、経営労務論

Q この学部・コースを選んだ理由は？

Answer ▶ 幼い頃から創作やものづくりが好きで、芸術表現を社会に届け、価値を生み出す方法を学びたいと思っていました。そして、需要を理解し、商業的価値を付与することで初めて芸術に社会性を持たせられると考え、そのためには人を動かし協力する力が不可欠だと感じ、マネジメントコースを選びました。

Q 印象に残っている授業は？

Answer ▶ 「生産管理論」です。「物事の本質はどこにあるのだろう」と考えるきっかけとなった講義です。物や人の流れだけでなく、その奥にある本質を読み解く力を学びました。世の中の仕組みを理解できるようになったことで、創作やプロジェクトを進める際にも効果的な判断ができるようになったと感じます。

Q 学びのなかで身についた力は？

Answer ▶ 感覚的だった思考を整理し、物事を構造的に捉えるようになりました。また、人を動かす難しさと面白さを実感し、チームで成果を出すための力が養われ、自分の創作した世界感を、言葉や行動で社会に伝える力が強まったと感じます。これらの、創造と論理をつなぐ学びが、今の私を形作る軸となっています。

Q 学んだことをどう活かしたい？

Answer ▶ 今後は、創作力と伝える力、そしてマネジメント力を活かして、芸術や表現の社会的価値を最大化していきたいです。商学部で学んだプロジェクト運営やチームマネジメント、マーケティングの知識を活用し、芸術と社会をつなぐ「価値の仲介者」として挑戦を続けたいと考えています。

アカウントティングコース

○ 世界標準で働くなら、アカウントティングコース

コースの概要

“アカウントティング(Accounting)”の意味は、「会計」です。これは“ビジネスの言語”ともいわれ、世界規模での統合が進んでいます。2005年には、EU諸国およびオーストラリアにおいて国際会計基準（現在は国際財務報告基準）とよばれる単一の基準が導入され、2009年には、国際会計と米国会計基準の差異が取り除かれました。もちろん日本でも、現在、国際会計基準を導入した企業は274社に増えて、全上場企業の時価総額に占める割合が47%以上となっています。このように、会計を学ぶことは、世界で通用するスキルを磨くことを意味するのです。本コースは、世界の投資家にビジネスを伝える「アカウントティング」を多面的に分析できる知識を修得することを目的とし、これまでに圧倒的多数の職業会計人（公認会計士、税理士）や企業を支える経理のスペシャリストを輩出してきた伝統と実績を有しています。また、大学院教育とも密接な連携をとりつつ、時代の要請に応えられる有為な人材の育成を目指しています。

専任教員氏名および研究テーマ

姚 俊 教授

財務会計論

ウェルビーイングと
サステナビリティの会計

千葉 修身 教授

原価計算論

会計言語機能論に基づく
現代会計制度の分析

前田 陽 教授

意思決定会計論

日本企業における経営と
管理会計

小田 康治 専任講師

業績管理会計論

戦略管理会計に関する実践的・
文献学的研究

加藤 達彦 教授

監査論

企業や公的組織に対する
監査に関する研究

王志 教授

経営分析論

企業の財務業績を向上させ
るための管理会計

神田 良介 准教授

税務会計論

税務会計学の研究対象と
研究方法とについて

山本 昌弘 教授

国際会計論

大企業・中小企業のM&Aに関する
理論的・実証的・制度的研究

名越 洋子 教授

会計情報論

会計基準の設定過程と
事例研究

奈良 沙織 教授

企業評価論

企業のディスクロージャーと
アナリスト

松原 有里 教授

租税法

税とテクノロジー

葛 暁鵬 助教

簿記学

利益計算に係る
現代会計基準の変化の意味

▶ Pick up

利益を生み出す 「価格」と「コスト」の仕組み

意思決定会計論

前田 陽 教授

意思決定会計論は「企業の意思決定を、会計情報を用いて有用に行っていくにはどうすればよいのか？」をテーマとした講義です。利益追求のため、トレードオフのある代替案の中からより良いと思われる案を、企業等は適切に選択しなければなりません。本講義では、企業等が求める利益捻出に資する管理会計手法を、計算例を交えながら取り上げています。



目指す将来イメージ

会計
プロフェッション

金融・証券

コンサルティング
会社

企業の経理・財務・
IR(投資家向け広報)
部門

マスコミ関係



ゲストスピーカーによる特別授業の様子

基幹科目

- 財務会計論A・B
- 原価計算論A・B
- 意思決定会計論A・B
- 業績管理会計論A・B
- 監査論A・B
- 経営分析論A・B
- 財務会計論A・B
- 国際会計論A・B
- 会計情報論A・B
- 企業評価論A・B
- 企業法A・B
- 租税法A・B
- コーポレート・ファイナンスA・B
- 金融取引論A・B
- 実践会計論A・B

Message 教員からのメッセージ

“アカウンティング・ワールド”によろこそ!!

アカウンティングとは「会計」のことで、企業等の組織の諸活動を映し出す「鏡」とも言えます。この鏡を適切に用いたり、鏡に映し出される姿を望ましいものに改善するには、専門的な知識が必要です。この知識は、公認会計士や税理士といった職業会計人、事業会社のマネージャーや経理担当者、そして金融機関やコンサルティング・ファームにおける従事者等、幅広く様々な人が必要とします。会計が必要とされるフィールドも、国内のみならず世界にも広がります。皆さんも、財務会計、管理会計、監査、税務にかかわる科目を擁するアカウンティングコースで、“アカウンティング・ワールド”の扉を開きませんか？

前田 陽 教授



Student Voice

学生の声

アカウンティングコース3年

中野 皓太さん

北海道札幌国際情報高等学校卒業



企業活動の核となる 専門知識と分析力を習得

企業が投資家のために行う財務会計や、予算管理のための原価会計のほか、企業法や租税法など、企業活動に必要な法律まで、会計の専門的な内容を幅広く学習。会計の核に触れる内容が多く、予習復習が必要なものの、電卓を使って参加する実践的な授業は楽しいと感じています。また、英語の授業でも会計を題材とするため、専門用語を身近に感じながら、グローバルに通用する知識を身につけています。

時間割の例

上段：春学期、下段：秋学期

	月	火	水	木	金	土
1	公益事業論 A 公益事業論 B		商学専門演習 商学専門演習	意思決定 会計論 B		
2				外国専門書 講読 外国専門書 講読		
3				国際 マーケティング論 A 国際 マーケティング論 B		
4		政治学 A				
5		芸術(美術) A		業績管理 会計論 A 業績管理 会計論 B		

メディア授業科目：会計情報論A・B、金融取引論A・B、コーポレート・ファイナンスA・B、物理学A・B、経営労務論

Q この学部・コースを選んだ理由は？

Answer 高校生の時に簿記の楽しさを知り、公認会計士を志望。資格取得のための環境が整っている点に魅力を感じ、明治大学商学部への入学を決めました。アカウンティングコースを選んだのは、これまで勉強したことを基盤に改めて学びを深めることで、知識を定着させられると考えたためです。

Q 印象に残っている授業は？

Answer 「意思決定会計論」です。企業が経営をしていくうえで、この投資が利益となるかを事前に判断するための会計方法を、実際に電卓を使って計算しながら学んでいます。質問に答えることで加点が付く仕組みもあり、意欲的に授業に参加しようと思うので、より自分の理解を深めることができる点も魅力です。

Q 学びのなかで身についた力は？

Answer まず、財務会計論や管理会計論など、会計全般の内容や理論について学んだことで、会計の専門知識が身についたと感じています。また、企業の分析や経営戦略の考案を行う実践的な授業もあり、企業の現状を正確に読み解き、経営戦略を考える力が培われました。

Q 学んだことをどう活かしたい？

Answer 卒業後は一般企業の財務・経理部門に就職したいと思っています。会計の知識は企業の健全な活動には不可欠なものです。これまで学び続けてきた専門知識や、授業で身につけた分析力を活かして、企業の成長をサポートし、経営に貢献できる人材を目指したいと考えています。

クリエイティブ・ビジネスコース

○ ニュー・ビジネスの探求とキャリア・アップ

コースの概要

IT革命、グローバル化、少子高齢化、市場経済化など、社会の大きな変動のなかで、日本経済はパラダイムの転換を遂げつつあります。まさに産業構造そのものの転換が迫られており、そこには新たなビジネスチャンスがひそんでいます。本コースは、そのような社会変化を見据え、商学部で最も新しく設置されたコースです。最新かつ斬新な科目群を設置し、実践的で現場密着型の少人数教育を実践することによって、イノベーションを構想し実践的に主導できる人材を育成します。

専任教員氏名および研究テーマ

水野 誠 教授

クリエイティブ・
マーケティング論

消費者行動における複雑性と創造性

高野 公三子 特任講師

ビジネス・インサイト

ファッション文化論・「定点観測」論と実践

山崎 京子 特任准教授

ビジネス・インサイト

個人と組織の不適合、人事機能、キャリア

小野瀬 慶子 特任講師

ファッション・
ビジネス論

現代日本の「つくる実践」と未来社会創造

松尾 隆策 特任准教授

地域活性化システム論

道の駅を拠点とした地域活性化に関する研究

▶ Pick up

未来志向のマーケティングの ロジックを理解する

クリエイティブ・マーケティング論A・B

水野 誠 教授

デジタル革命によりマーケティングの発想や方法論が劇的に進化しています。ビッグデータを有効活用した製品・サービス開発やコミュニケーション戦略、チャンネル戦略はその典型です。本講義ではそうしたマーケティングのイノベーションを支える科学的アプローチについて学ぶとともに、その限界やそれを超える方法についても考えていきます。

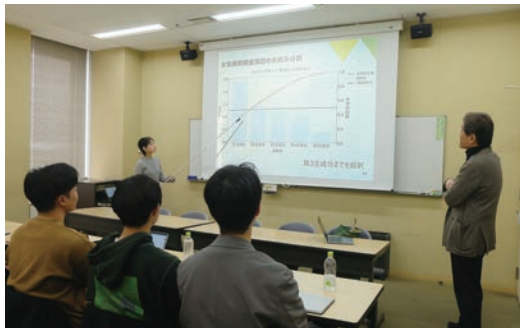


目指す将来イメージ

イノベーションを
推進する起業家・
プロジェクトリーダー

既存の企業の
事業変革を担うマネジャー

地方自治体で企業誘致、
企業育成などを支援する専門家



ゼミの最終授業にて卒業
研究発表会をする様子

基幹科目

- 異文化間コミュニケーション論
- バイオテクノロジーと
バイオビジネス
- 企業と倫理A・B
- 企業と環境問題
- メディアとリテラシー
- 中国政治経済論
- 東南アジア政治経済論
- スポーツビジネス論
- レジャービジネス論
- 産業立地論
- 経済予測入門A・B
- ベンチャー・ファイナンスA・B
- e-ビジネスA・B
- ビジネス法務A・B
- ベンチャービジネス論
- 実践会計論A・B
- クリエイティブ・
マーケティング論A・B
- ファッション・ビジネス論A・B
- 消費者行動論A・B
- 流通システム論A・B
- ビジネス英語A・B
- 経営戦略論A・B
- 企業評価論A・B

Message 教員からのメッセージ

社会の急速な進化に適應する新たなビジネスの 原理と方法について実践的に学ぶ

水野 誠 教授

インターネットやAIの浸透が引き起こすデジタル化の加速、グローバル化や少子高齢化などのマクロ的な社会構造の転換は既存の産業・企業のあり方を大きく揺さぶっています。それと同時に、広い意味でのクリエイティブ産業やサービス産業を中心に、新たなビジネス機会が次々と生み出されています。本コースは、そのようなビジネス環境の構造的変化を見据え、2004年度に設置されたコースです。最新かつ斬新な科目群を設置し、実践的で現場密着型の少人数教育を数多く実施することによって、イノベーションを構想し実践的に推進できる人材を育成します。



Student Voice

学生の声

クリエイティブ・ビジネスコース3年

小林 巧さん

埼玉県立
大宮高等学校卒業



横断的な学びを活かし新しい価値を創造

マーケティングや会計、経営や金融から、ファッション・ビジネス論のような分野まで、幅広い領域を横断的に学んでいます。最新のトレンドや事例を取り入れた授業が多いため、理論だけでなく実践につながる学びができる点が魅力です。ゼミでは、統計学を学んだ上で、プログラミング言語を用いたデータ分析に取り組み、課題解決に活用。多様な知識を組み合わせ、イノベーションを起こす力を身につけることを目指しています。

時間割の例

上段：春学期、下段：秋学期

	月	火	水	木	金	土
1						
2	外国専門書 講読				企業評価論 A	
	外国専門書 講読				企業評価論 B	
3	実践会計論 A			ICT アプリ 開発 I	経営戦略論 A	
				ICT アプリ 開発 II	経営戦略論 B	
4	商学専門演習 クリエイティブ・ マーケティング論 A			市場調査論 A		
				商学専門演習 マーケティング論 B		
5	クリエイティブ・ マーケティング論 B			ファッション・ ビジネス論 A		

メディア授業科目：物理学 A、コーポレート・ファイナンス A・B、
金融取引論 A・B

Q この学部・コースを選んだ理由は？

Answer 高校時代は理系でしたが、社会に関する知識が乏しいと感じ、分野を絞らずに幅広く学んで実社会で生きる力を身につけたいと考えて商学部を選択。大学入学後、生成AIの台頭やゼミでのデータ分析の経験を通じてイノベーションへの関心が深まり、クリエイティブ・ビジネスコースに進むことを決めました。

Q 印象に残っている授業は？

Answer 「クリエイティブ・マーケティング論」では、最新のトレンドを踏まえ、マーケティングの科学的な側面を学びました。特に、新製品の開発から普及に至る過程で考慮する要素や分析手法を体系的に捉える点が興味深かったです。実際のマーケティング活動の事例も紹介され、理解を深めることができました。

Q 学びのなかで身についた力は？

Answer 一見独立している授業も他の授業と結びつくことを実感し、物事を体系的に捉える力が身についたと感じています。1・2年次で専門知識と一般教養を学び、3年次ではより深く理論を学びました。積み重ねた知識を別の授業に活かすことで、体系的な学習ができ、多角的な視点で課題を捉える力の基盤になっています。

Q 学んだことをどう活かしたい？

Answer 卒業後は企業の事業変革に携わりたいです。大学での学びを基盤に多角的な視点で課題を捉え、最新の技術やトレンドを取り入れながら、未知の領域にも積極的に挑戦します。新しい価値を生み出し、企業活動をより持続的で豊かなものへと発展させることで、社会全体へ広く貢献できればと考えています。

商学部独自の留学支援

商学部は、国際交流の推進に力を入れています。「留学生交流の基本方針」を学内で初めて策定し、国際交流全般について、国際教育センターおよび商学部国際交流委員会を中心とした支援体制を確立しています。

商学部独自の協定校

明治大学は多数の海外の高等教育機関等と交流協定を結んでいますが、商学部にはさらに学部独自の協定校が4校あり、商学部生の協定校への留学と協定校の学生の受け入れを推進しています。交換留学生として協定校へ留学すると、親身なサポートを受けながら、充実した環境の中で専門科目や語学の勉強ができます。また、商学部国際交流委員会では学生と教員が海外で

の経験を報告し合ったり、国際交流についてともに考えたりしています。留学は語学力が身につくだけでなく、異文化での様々な体験を通して大きく成長する機会となります。留学することで得る、優れたコミュニケーション能力は将来国際社会で活躍する際に大いに役立つでしょう。



カーディフ大学カーディフビジネススクール
(イギリス・カーディフ)



パリ商業高等大学マネジメント学部
(フランス・パリ)



ブレーメン経済工科大学
(ドイツ・ブレーメン)



レンヌ商科大学
(フランス・レンヌ)



延世大学人文社会科学学部
(大韓民国・ウオンジュ)

STUDENT VOICE



マーケティングコース
4年
石田 優波さん

神奈川県立
鎌倉高等学校卒業

留学先 フランス・レンヌ商科大学
(2025年9月～2025年12月)

戸惑いを乗り越え、多様な価値観を柔軟に受け入れる力を培いました

高校で世界史を学んで以来、世界の出来事や言語に強い関心を抱いてきました。そのため、いつか長期留学をしたいと考えており、就職活動が一段落したタイミングで挑戦を決意。レンヌ商科大学は学生だけでなく教授陣も多国籍で、多様なバックグラウンドを持つ人々と交流できる点に魅力を感じました。また、商学部の先輩方が残してくれた豊富な情報のおかげで、現地での生活を具体的にイメージでき、安心して一歩を踏み出せたと思います。現

地で最も印象的だったのは、多国籍のチームで挑んだプレゼンテーション。育ってきた環境も考え方も異なるメンバーとの率直な対話を通じて、柔軟さが身に付いたと感じます。日常生活においても、日本とは異なる文化や価値観に触れる機会が多くありましたが、戸惑いとらわれるのではなく、まずは受け入れて行動することの大切さを学びました。将来は、留学で得た適応力を活かし、国際的なビジネスの場で活躍したいと考えています。

商学部主催 短期留学プログラム

1 ミュンヘン大学付属語学学校 ドイツ語夏期集中講座

ドイツ/ミュンヘン大学付属語学学校



明治大学商学部とミュンヘン大学付属語学学校(Deutschkurse bei der Universität München)の協力にもとづき、例年8月に開催されるミュンヘンでのドイツ語夏期集中講座に、商学部生を派遣するプログラムです。ドイツ語力をアップさせることはもとより、様々な国・地域からの学生と交流して国際経験を積む機会になります。



2 フレンチファッション・プログラム

プログラムについて

パリのファッションビジネススクール、モダール・インターナショナル学院(明治大学の協定校)での2週間の集中講座です。ファッションビジネスの中でも、特にラグジュアリーに特化したブランドマネジメント全般を学びます。ブランドビジネスの最先端で活躍中のプロフェッショナル達が、講師として授業を担当します。オートクチュール、ブランディングなどに加えて、パリならではの循環型ファッションやNFTなどの最新の課題も取り上げます。また、ブランドの本社内研修も含まれています。なお、ファッションに関する授業は英語で行われます。最終授業日には2週間のプログラムで学んだこと的印象について、英語で発表する機会があります。

フランス/モダール・インターナショナル学院



研修校について

モダール・インターナショナル学院はパリでも定評のあるデザイナー養成ならびにファッションビジネス教育を専門に行う教育機関です。卒業生はフランスの主要ブランド企業にキャリアとして就職しています。

STUDENT VOICE



ノア・オティンガーさん


ドイツ・ブレーメン経済工科大学から
明治大学へ留学
2024年9月～2025年2月

積極的な学内交流で 日本語対応力が養われました

明治大学の学術プログラムに魅力を感じ、留学先を選びました。マスコットキャラクター「めいじろう」のファンであることもきっかけの一つです。私の場合、学部の複雑なテーマや課題に取り組むことに加え、日本語能力の向上という大きな目標がありました。クラスメイトと積極的に意見を交わすことで、日本語で素早く考えられるようになり、自己表現力が養われたと感じます。また、日本人とのコミュニケーションを通じて、新たな視点を獲得することが

できました。将来は、日本で培った異文化に対する理解力や柔軟な考え方を、国際的な場で活かしたいと考えています。

3 WAWプログラム(The World of Australian Wine)

オーストラリア・カーティン大学 

プログラムについて

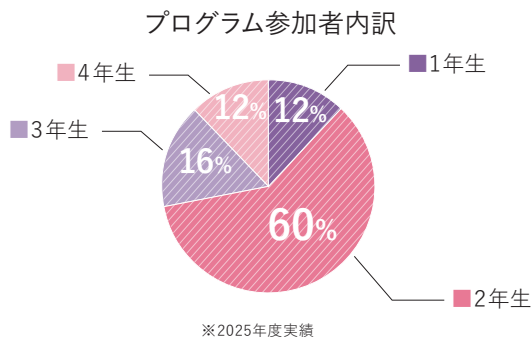
このプログラムでは、ワインの製造からマーケティング、ブランド戦略に至るまで、ワイン業界に関する幅広い知識を得ることができます。特に、現地にある大小様々なワイナリーを実際に見学し、製造プロセスの細部や各ワイナリーのビジネス戦略、ブランド展開方法について実地で学ぶ機会が豊富に提供されます。これは座学では得られない、実践的な知識を吸収するための貴重な体験です。

単に語学を学ぶだけでなく、ビジネスの実践的なスキルも同時に習得できる点が、このプログラムの大きな特徴です。ワインを通じて、オーストラリアならではの食文化やライフスタイルを深く理解し、さらに国際的な視野を広げることができます。

プログラムの参加者はホームステイ形式の宿泊を通じて、現地の家庭での生活を体験します。これにより、オーストラリアの日常生活に直接触れることができ、異文化コミュニケーション能力も自然と向上します。家庭での食事や日常の会話を通じて、英語力はもちろん、現地の文化や習慣に対する理解が深まることでしょう。ホームステイ先の家族との交流は、プログラム全体を通じて非常に思い出深い経験となり、現地の人々とのつながりが広がる点も大きな魅力です。

研修校(カーティン大学)について

オーストラリアの西オーストラリア州パース市に位置する州最大規模の総合大学です。学生数は約 53,000名。そのうちの 1/3 が留学生で、国際色にも富んでいます。キャンパスから町の中心までは路線バスで20分程度と好アクセスです。



MESSAGE



ジェームズ・アンドリュース 教授

ワインの知識は、食事をより美味しくし、商談を成功に導く鍵です。WAWプログラムに参加すれば、ワイン鑑賞のスキルを磨きながら、英語力も向上します。さらに、ワインビジネスモデルを深く分析する貴重な機会が得られます。

プログラムの舞台となる「スワン・バレー」は、豊かな歴史と美しい景観に恵まれたワイン産地で、カーティン大学からは車でわずか30分の距離に位置しています。ワインを通じて新たな知識と経験を得るこのプログラムに、ぜひ挑戦してみてください!

PROFILE

カナダ出身、北アイルランドのアルスター大学で20世紀イギリス文学の博士号を取得。現在ワインを研究テーマにして、ワインランゲージからマーケティングやブランディングまで研究している。フランスの南部にあるバンドルというワイン産地について著書『The Magic of Mourvedre』を執筆。

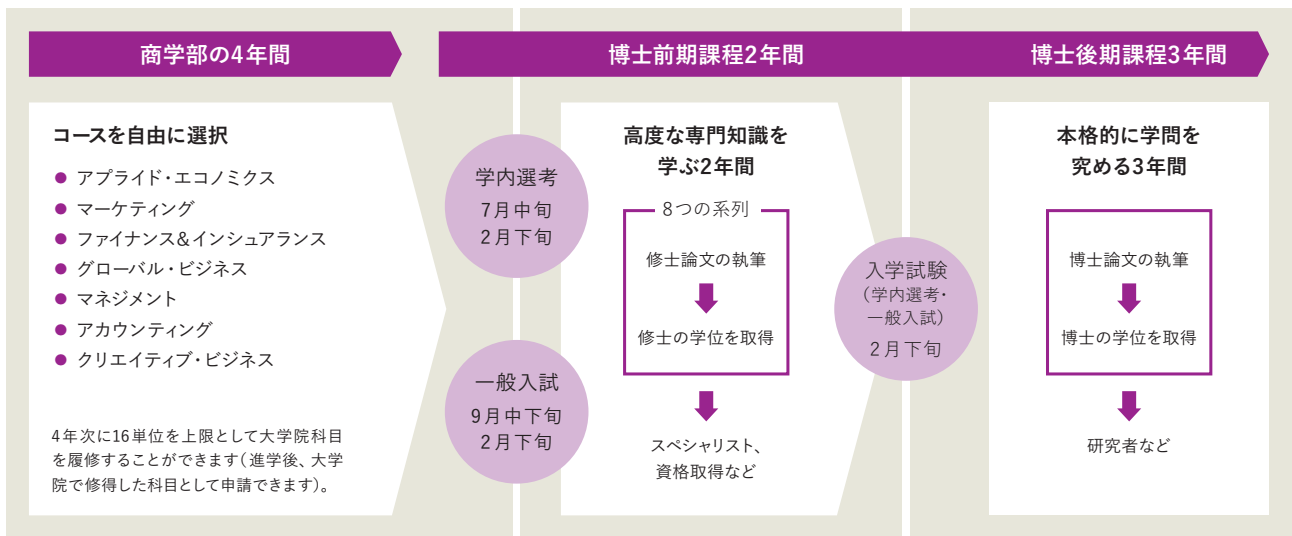
大学院商学研究科

大学院商学研究科では明治大学商学部における教育を基礎に、より一層高度な知識と教養を深めることができます。
大学院進学を卒業後の選択肢のひとつに加えてみませんか。

現代の商学は、高度でダイナミックに展開しており、問題解決能力の養成が強く求められています。伝統ある商学部を基礎におく商学研究科は、これまで数多くの有能な実務スペシャリストと優秀な研究者を実業界・学界に送り出してきました。商学研究科は開かれた大学院であり、商学部から多数の

学生が進学するほかにも、海外からの留学生の受け入れや協定校留学制度による国際交流にも積極的に対応しています。商学部からの大学院進学については、学部の成績を重視した学内選考や3年早期卒業制度が設けられています。

■ 商学部から大学院商学研究科への道



▶ 大学院進学のための3つのポイント

8つの系列

経済系列	商業系列	経営系列	会計系列
金融・証券系列	保険系列	交通系列	貿易系列

経済支援・研究助成

豊富な独自奨学金・充実した研究助成を通じ、大学院生が研究活動に存分に打ち込むことができるよう、大学院での学生生活を後押ししています。

大学院の魅力をもとめた特設サイト「新たな知の創造を」▶



商学部からの進学 学内選考基準(2025年度実施)

7月と2月の学内選考入学試験の場合、商学部4年次在籍者で以下①または②のいずれかの条件を満たす必要があります。

- ①卒業要件科目から100単位以上を修得し、そのうち「S」または「A」の評価の単位が50%以上であること
- ②卒業要件科目から100単位以上を修得し、修得した基本科目、基幹科目および商学専門演習について、「S」または「A」の評価の単位が50%以上であること

※最新の情報は、商学研究科HPにてご確認ください。

STUDENT VOICE

専門性を磨き、XR技術が安全に活用される社会の実現に貢献したいです

大学院商学研究科商学専攻博士前期課程 1年

沼子 一真さん

東京都私立 聖パウロ学園高等学校卒業



文系の領域でありながら統計や情報の分野を横断的に学べる環境に魅力を感じ、進学を決めました。大学院では、膨大な先行文献を読み解き、背景や理論を体系的に整理することが求められます。その過程で、多角的な視点から物事を捉え、論理を構築する力が養われました。また、学部で習得した調査手法や資料作成の基礎は、現在の研究活動の支えとなっています。現在はXR技術の活用と、それに伴う倫理・プライバシー問題を研究中。将来は、人々が安心して技術を利用できる、安全で信頼性の高い環境づくりに携わりたいと考えています。

資格に強い商学部

商学部には、資格取得に関連する様々な授業があります。

商学部で学ぶことで、資格試験や各種公務員試験受験のための準備をすることが可能です。

大学の授業は必ずしも資格の取得を目指すものではありませんが、商学部で学ぶことで受験のための有効な準備ができます。商学部の授業と関連のある資格には以下のようなものがありますが、資格は、取得することが最終

目的ではなく、それを実作業へ活用することが目的です。資格を取得することで、実務を行う上での学問的な土台を形成することができますでしょう。

■ 各種資格試験と商学部教育

関連する商学部の授業	資格	主な業務の内容	試験科目(部分)
経営学総論、簿記学、会計学総論、統計学、金融総論、会計特殊講義のほか、アカウンティングコースの基幹科目と他コースの科目	公認会計士	企業の財務諸表と内部統制の監査を独占的に行う会計専門職人。ほかに税務やコンサルティング業務を通じて経済社会を支援	(短答試験)財務会計論、管理会計論、監査論、企業法(論文試験)会計学、監査論、企業法、租税法、そのほか選択科目として経営学、経済学、民法、統計学から1科目
経済学、簿記学、会計学総論、財務会計論、税務会計論、企業法、租税法など	税理士	税務、会計関係業務、企業運営上の経理、税務上の経営コンサルティング業務など	会計学(簿記論、財務諸表論)、各種税法
経済学、会計学総論、統計学、金融取引論、証券市場論、機関投資家論、財務会計論、経営分析論など	証券アナリスト	会社や産業を研究・分析し、証券・株式への投資について投資家などにアドバイスを行う	(1次)証券分析とポートフォリオ・マネジメント、財務分析、経済 (2次)上記3科目に職業倫理・行為基準が加わる
マーケティング管理論、流通システム論、競争戦略論、生産管理論、情報管理論、経営情報システム論、経営労務論など	中小企業診断士	企業の経営状態の診断、改善点の指摘、指導、経営コンサルティング業務	(1次)経済・財務会計・経営などに関する知識 (2次)中小企業の診断および助言に関する実務事例など
金融論、証券市場論、機関投資家論、保険学、損害保険論、生命保険論、保険リスクマネジメント論など	ファイナンシャル・プランナー(FP)	顧客に応じた貯蓄計画、投資対策、保障対策、税金対策等の資産設計業務	金融資産・不動産運用設計、ライフプランニング、リタイアメントプランニング、リスクと保険、タックスプランニング、相続・事業継承設計など
社会保障論、経営労務論、労使関係論、労働法など	社会保険労務士	労働社会保険諸法令に基づく申請書・帳簿書類の作成、申請書等の提出代行、労務管理・社会保険に関する相談	労働基準法等の労働社会保険法令、労務管理そのほかの労働および社会保険に関する一般常識
貿易論、国際マーケティング論、貿易商務論、貿易政策論など	通関士	輸入申告書・輸出申告書等の通関書類の審査、税関調査・検査・処分についての主張・陳述など	通関業法、関税法、関税定率法その他関税に関する法律および外国為替および外国貿易法

■ 経理研究所

明治大学国家試験指導センター経理研究所は、1948年に設立された日本初の公認会計士養成機関で、多くの公認会計士を輩出しています。日商簿記検定2~3級合格を目指す簿記講座と公認会計士試験の計算力をつける会計士講座を開講し、学習に最適な支援サポートが受けられます。

■ 経理研究所特別会計研究室入室試験

場所	対象者	募集時期	選考方法
駿河台	短答式試験 受験経験者	7月・2月	筆記試験(会計学)・ 書類審査・面接
和泉	短答式試験 未受験者	随時受付	書類審査・面接

STUDENT VOICE

経理研の体系的な指導と 仲間の存在が合格への鍵

アカウンティングコース
3年
奥村 太一さん
東京都立
日野台高等学校卒業



経理研究所では、公認会計士試験に特化した体系的な指導を受けることができます。同じ目標を持つ学生が多くいる環境で、お互いに刺激し合いながら勉強できるうえ、価格も良心的なため、学習・精神面の両方で大きな支えとなりました。将来はM&Aアドバイザーとして、日本とASEANをつなぎ、企業の持続的成長と経済発展に貢献するプロフェッショナルになりたいと考えています。

INTERVIEW

学部で培った専門性と 経理研での人とのつながりが 資格取得への原動力に

EY新日本有限責任監査法人勤務
アカウンティングコース
2025年3月卒業
丸子 日愛さん
千葉県立
東葛飾高等学校卒業



授業やゼミでの会計の学びが国家試験対策の基盤になりました。また、経理研究所の「人の輪」の中で、仲間と知識を共有したことや、先輩方からの試験や就職活動に関する実践的なアドバイスが、効率的な学習につながったと思います。将来の目標は、クライアントから信頼される会計士になることです。そのため、まずは目の前の仕事一つひとつに責任感を持って取り組んでいます。

商学部の就職実績

就職するにあたって、もっとも実用的な学問を学ぶことができる商学部。実際に商学部の内定率は高く、就職先は多岐にわたります。

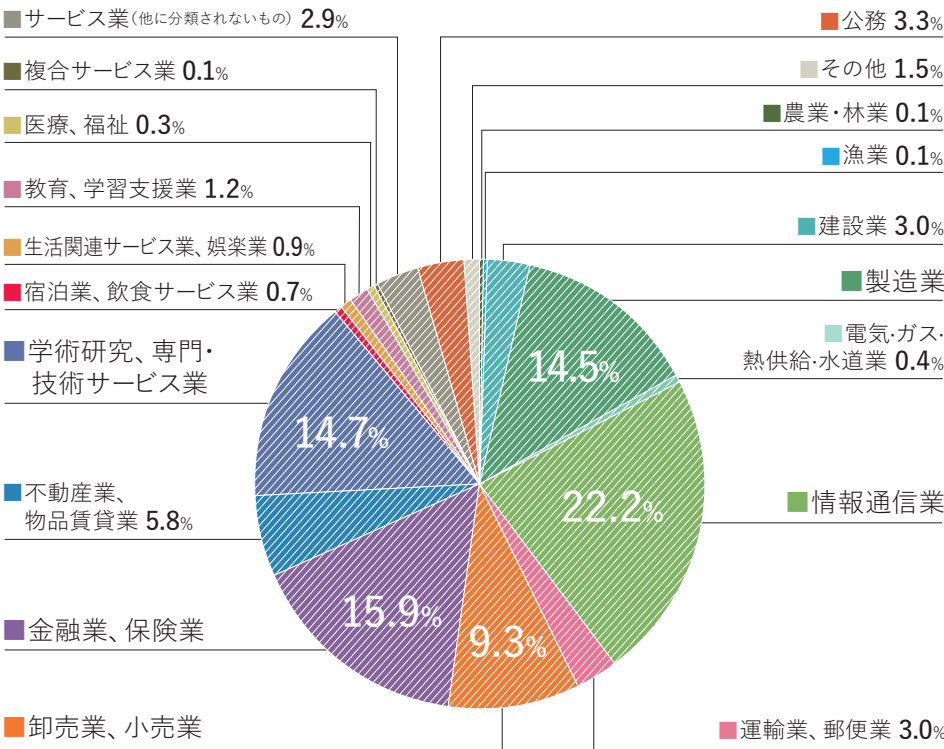
最新の就職データはこちら



めまぐるしく変動する世界情勢に伴い、企業の採用状況も大きく変化しています。このような中、明大生の内定率は、大学全体の平均を大きく上回り健闘しています。これは、本学卒業生の社会での活躍が高い評価を得て、「就職に強い」伝統を築いたことの表れと考えられます。就職キャリア支援センターでは、明治大学独自の就職情報サイト「M-Career」を中心に「相談」

「情報提供」「支援行事」を実施し、年間を通じて手厚くサポートしています。また、商学部ゼミナール協議会でも、就職関連のイベントを開催しています。就職は将来を決める大きな節目です。自己分析をしっかりと行い、大学で修得した知識・資格などを活かせる就職を目指して、果敢にチャレンジしてください。

業種別 就職状況 (2024年度卒業生)



主な就職先企業・団体名

- 金融業、保険業
 - 株式会社三菱UFJ銀行
 - 株式会社みずほフィナンシャルグループ
 - 株式会社三井住友銀行
 - 東京海上日動火災保険株式会社
 - 三菱UFJ信託銀行株式会社
 - 情報通信業
 - 株式会社野村総合研究所
 - 楽天グループ株式会社
 - 株式会社NTTドコモ
 - レバレッジズ株式会社
 - 日本アイ・ビー・エム株式会社
 - 製造業
 - 大日本印刷株式会社
 - 学術研究、専門・技術サービス業
 - 東京電力ホールディングス株式会社
 - 有限責任監査法人トーマツ
 - 有限責任あずさ監査法人
 - 卸売業、小売業
 - 株式会社ニトリ
 - 株式会社良品計画
 - 株式会社ファーストリテイリング
- (順不同)

※パーセンテージは四捨五入された数字のため、合計しても100%にならない場合があります。

INTERVIEW

就職活動体験談



日本通運株式会社勤務
マーケティングコース
2024年3月卒業
中尾 美結さん
大阪府立
大阪ビジネスフロンティア高等学校卒業

学びと経験を積み重ね、 志望業界への就職を実現しました

物流について実践的な学びを通じて研究するゼミで、企業の方からお話を伺い、業界の課題解決に貢献したいと考えるようになりました。その影響で就職活動では、物流業界を志望。就職活動は自己分析から始めました。人前で話すのが苦手だったため、インターンシップで発表の機会があれば

積極的に参加し、経験を積むことで自信を高めました。また、就職キャリア支援センターにある先輩方の就職活動履歴の資料も活用。意識したポイントやアドバイスが書かれており、とても参考になりました。現在は航空貨物の輸送手配を担当。物流業界の発展を支える人財になることを目指しています。

入試情報

詳細は、明治大学入試総合サイトに公開される入学試験要項をご確認ください。
 一般選抜：11月上旬公開予定
 公募制特別入試：7月上旬公開予定

学部別入学試験 Web出願

学部別入学試験における「学部別方式」と「英語4技能試験利用方式」は併願可能です(入試問題は同じ)。

募集人数	学部別方式：495名、英語4技能試験利用方式：30名		試験日	2月16日(火)	
出願期間	1月7日(木)～1月25日(月) ※消印有効		合格発表日	2月24日(水)	
			手続締切日	3月4日(木) ※消印有効	
試験科目・配点	学部別方式	外国語	1時限(80分)	「英語」(英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ～Ⅲ)、「ドイツ語」、「フランス語」から1科目選択	150点
		国語	2時限(60分)	「国語」(現代の国語、言語文化) ※漢文の独立問題は出題しない	100点
		地理歴史、公民、数学	3時限(60分)	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、政治・経済」、「数学」(数学Ⅰ～Ⅱ、数学A「図形の性質、場合の数と確率」、数学B「数列、統計的な推測」)から1科目選択	100点
		合計(3科目)			350点
	英語4技能試験利用方式	★英語	1時限(80分)	「英語」(英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ～Ⅲ) ★本学部の英語の試験を受験する必要がある ★英語4技能資格・検定試験のスコアを出願資格として利用。	300点
	国語	2時限(60分)	「国語」(現代の国語、言語文化) ※漢文の独立問題は出題しない	150点	
	地理歴史、公民、数学	3時限(60分)	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、政治・経済」、「数学」(数学Ⅰ～Ⅱ、数学A「図形の性質、場合の数と確率」、数学B「数列、統計的な推測」)から1科目選択	100点	
	合計(3科目)			550点	

全学部統一入学試験 Web出願

募集人数	全学部統一入学試験：80名		試験日	2月5日(金)	試験会場 東京(本学キャンパス)、神奈川(本学キャンパス)、札幌、仙台、名古屋、大阪、広島、福岡
出願期間	1月7日(木)～1月18日(月) ※消印有効		合格発表日	2月13日(土)	
			手続締切日	3月4日(木) ※消印有効	
試験科目・配点	教科	時限	科目	配点	
	外国語	1時限(60分)	「英語」(英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ、論理・表現Ⅰ～Ⅲ)、「ドイツ語」、「フランス語」から1科目選択 配点100点を200点に換算する。	200点	
	国語	2時限(60分)	「国語」(現代の国語、言語文化) ※漢文を除く 配点100点を150点に換算する。	150点	
	●下記の3教科5科目のうちから1科目を選択し、受験する。2科目を受験した場合には、高得点の科目を合否判定に利用する。 地理歴史、公民	3時限(60分)	「歴史総合、世界史探究」、「歴史総合、日本史探究」、「地理総合、地理探究」、「公共、政治・経済」	100点	
	数学	4時限(60分)	「数学」(数学Ⅰ～Ⅱ、数学A、数学B「数列、統計的な推測」、数学C「ベクトル」)	100点	
	合計(3科目)			450点	

大学入学共通テスト利用入学試験 Web出願

合否判定は、大学入学共通テストの成績のみで行い、明治大学の個別学力検査等は行いません。
 日程・方式間の併願は、すべて可能です。商学部では、英語リスニングテストは必須です。

募集人数	前期：4科目50名、6科目50名 後期：30名	試験日	1月16日(土)／1月17日(日) ※「令和9年度大学入学共通テスト受験案内」を参照してください。	
出願期間 ※消印有効	前期(4科目・6科目方式)：1月7日(木)～1月15日(金) 後期：2月22日(月)～3月1日(月)	合格発表日	前期：2月13日(土) 後期：3月12日(金)	
		手続締切日 ※消印有効	前期：3月4日(木) 後期：3月25日(木)	
試験科目・配点	前期 (4科目方式)	国語	『国語』	200点
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『韓国語』から1科目 『英語』は、リーディング100点を120点、リスニング100点を80点にそれぞれ換算し、計200点とする。『英語』を選択する受験者は、リーディングとリスニングの双方を受験すること。いずれかを欠席した場合は英語欠席者とし、合否判定の対象外とする。	200点
		数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目 大学入学共通テストの配点100点を200点に換算する。2科目を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用する。	200点
		●下記の科目のうちから1科目を選択。2科目以上を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用する。 「地理歴史」「公民」および「理科」は、第1解答科目・第2解答科目にかかわらず合否判定対象とする。		
		地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』 大学入学共通テストの配点100点を200点に換算する。	
		公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 大学入学共通テストの配点100点を200点に換算する。	
		理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 大学入学共通テストの配点100点を200点に換算する。	200点
	情報	『情報Ⅰ』 大学入学共通テストの配点100点を200点に換算する。		
		合計(4科目)		800点
	前期 (6科目方式)	国語	『国語』	200点
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『韓国語』から1科目 『英語』は、リーディング100点を120点、リスニング100点を80点にそれぞれ換算し、計200点とする。『英語』を選択する受験者は、リーディングとリスニングの双方を受験すること。いずれかを欠席した場合は英語欠席者とし、合否判定の対象外とする。	200点
		数学	『数学Ⅰ、数学A』 『数学Ⅱ、数学B、数学C』	100点 100点
		理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1科目 2科目以上を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用する。第1解答科目・第2解答科目にかかわらず合否判定対象とする。	100点
		●下記の科目のうちから1科目を選択。2科目以上を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用する。 「地理歴史」「公民」は、第1解答科目・第2解答科目にかかわらず合否判定対象とする。		
地理歴史		『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』		
公民		『公共、倫理』、『公共、政治・経済』	100点	
情報	『情報Ⅰ』			
	合計(6科目)		800点	

試験科目・配点	後期	国語	『国語』	200点	
		外国語	『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『韓国語』から1科目 『英語』は、リーディング100点を120点、リスニング100点を80点にそれぞれ換算し、計200点とする。『英語』を選択する受験者は、リーディングとリスニングの双方を受験すること。いずれかを欠席した場合は英語欠席者とし、合否判定の対象外とする。	200点	
		数学	『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』から1科目 大学入学共通テストの配点100点を200点に換算する。2科目を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用する。	200点	
		●下記の科目のうちから1科目を選択。2科目以上を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用する。 『地理歴史』『公民』および『理科』は、第1解答科目・第2解答科目にかかわらず合否判定対象とする。			
		地理歴史	『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』 大学入学共通テストの配点100点を200点に換算する。	200点	
		公民	『公共、倫理』、『公共、政治・経済』 大学入学共通テストの配点100点を200点に換算する。		
		理科	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』 大学入学共通テストの配点100点を200点に換算する。		
情報	『情報Ⅰ』 大学入学共通テストの配点100点を200点に換算する。				
合計(4科目)			800点		

■公募制特別入学試験（大学入学共通テスト利用特別入学試験）※Web出願ではありません

本学部の教育目標は、商学の専門知識と深い人間理解力とを備えた人材の育成です。その目標を達成するために、本学部の専門教育の基礎的分野を学び、入学後に必要となる国語力、英語力、社会科学、人文科学、自然科学の基礎的な事柄を身につけた者を対象とします。

【基本条件】高等学校(特別支援学校の高等部を含む)もしくは中等教育学校を2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業または卒業見込みの者

	商業	留学
出願資格・条件	(1) (2)の条件をすべて満たすこと (1)高等学校等の商業に関する学科または総合学科で、教科「商業」およびそれに類する教科・科目を20単位以上修得見込みの者 (2)日本商工会議所主催の簿記検定試験(統一試験方式、ネット試験方式、団体試験方式)2級以上に合格した者	高等学校等在学中に留学経験があり、教科・科目「留学」として30単位以上の単位を在籍する高等学校等において認定されている者。なお、ドイツ語、フランス語での受験を希望する者は、以下の条件を満たしていること。 ・ドイツ語学文学振興会ドイツ語技能検定試験「2級」以上の合格 ・フランス語教育振興協会実用フランス語技能検定試験「2級」以上の合格
募集人数	25名	10名
出願期間	2026年12月10日(木)～12月16日(水)	
合格発表日	2027年2月13日(土)	

【商業部門】

試験科目	配点詳細	配点
『国語』	近代以降の文章のみ。大学入学共通テストの配点110点を100点に換算する。	100点
『英語』	リスニングを含む大学入学共通テストの配点200点を100点に換算する。	100点
『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『情報Ⅰ』	左記科目から1科目を選択。 2科目以上を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用する。	100点
合計(3科目)		300点

【留学部門】

試験科目	配点詳細	配点
『国語』	近代以降の文章のみ。大学入学共通テストの配点110点を100点に換算する。	100点
『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』*	左記科目から1科目選択。『英語』は、リスニングを含む大学入学共通テストの配点200点とする。 ※外国語を『ドイツ語』、『フランス語』で出願可能です。	200点
『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』、『情報Ⅰ』	左記科目から1科目を選択。 2科目以上を受験した場合には、高得点の科目の成績を合否判定に利用する。	100点
合計(3科目)		400点

■公募制特別入学試験（全国商業高等学校長協会会員校対象特別入学試験）※Web出願ではありません

本学部の教育目標は、商学の専門知識と深い人間理解力とを備えた人材の育成です。本入試制度の目的は、その目標を達成するために、本学部の専門教育に関連する基礎学力に秀でた生徒を受け入れることです。そのため、全国商業高等学校長協会の会員校に所属し、本学部において勉強することを強く希望する者を対象とします。

募集人数	25名	選考方法	出願書類に基づく書類審査および口頭試問による総合選考	2026年11月28日(土)
出願期間	2026年10月12日(月)～10月19日(月)	合格発表日	2026年12月3日(木)	
出願資格・条件	以下の(1)～(7)の条件をすべて満たすこと (1)全国商業高等学校長協会会員の高等学校において、2027年3月に卒業見込みの者 (2)全国商業高等学校協会主催の検定試験1級を6種目以上合格した者 (3)日本英語検定協会主催の実用英語技能検定CSE総合スコア1728以上*を取得した者 ※準2級、準2級プラス、2級、準1級、1級の受験結果のみを対象とする。 (4)日本商工会議所主催の簿記検定試験2級以上に合格した者 (5)高等学校第3学年1学期(または前期)までの全体の学習成績の状況が4.2以上の者 (6)高等学校第3学年1学期(または前期)までの欠席日数が10日以内の者 (7)高等学校時に教科「商業」およびそれに類する教科・科目を学び、大学入学後、さらにその知識を発展させるとともに、深い人間理解力も向上させたいという強い意欲を持つ者			

明治大学商学部がわかる9つのポイント

多様な学生

さまざまな入試制度



全国から集う
豊かな『個』

学科・科目

自由度の高いコース制



1学科7コース

ゼミナール

多角的に、深く、考える



2つのゼミに
所属できる!

国際・留学

海外でビジネスを学ぶ



学部独自の
4協定校

「商学部の現場」

学生記者が編集・発信



受験生のための
WEBサイト

企業・地域と連携

ビジネス現場を体感



ハイレベルな
実践科目

キャリア教育・進路

高い就職実績



あらゆる業界で活躍

資格取得

資格取得の土台を形成



難関資格にも強い

ファッション

海外有名ブランドでの研修も



ビジネスとしての
ファッション

詳しくはこちらを**CHECK!**

受験生のための学部選択ガイド Step into Meiji University

<https://www.meiji.ac.jp/stepinto/shogaku>



LINE @meijixam

一人ひとりにぴったりの入試やイベントの情報を
お知らせ。LINEだけのイベントもやってるよ!!



登録してくれた?

● 明治大学入試総合サイト

<https://www.meiji.ac.jp/exam/>

